

令和２年度宮城県児童生徒学習意識等調査結果

1	児童生徒質問紙調査結果の概況	1
	(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項	1
	(2) 震災の影響と関連する事項	6
	(3) 学習の理解度と関連する事項	8
	(4) 基本的な生活習慣と関連する事項	10
	(5) 自尊意識・規範意識と関連する事項	13
	(6) ボランティア活動等と関連する事項	17
	(7) ICT機器の活用と関連する事項	19
	(8) 新型コロナウイルス感染症と関連する事項	20
2	学校質問紙調査結果の概況	21
	(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項	21
	(2) 震災の影響と関連する事項	22
	(3) 指導方法等と関連する事項	23
3	児童生徒質問紙調査結果と学校質問紙調査結果のかい離	24
4	現中学1年生の経年比較	25
	(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項	25
	(2) 震災の影響と関連する事項	27
	(3) 学習の理解度と関連する事項	28
	(4) 基本的な生活習慣と関連する事項	29
	(5) 自尊意識・規範意識と関連する事項	31

1 児童生徒質問紙調査結果の概況

※「回答」欄の数値は、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」の割合を合計した値（％）

※「経年比較」欄の数値は、前年度の回答の割合との差

中学生においては、平成26年度から平成28年度までは、対象を中学2年生としていた。

(数値は斜体で表記)

(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項

- 先生が話を聞いてくれるとする割合は、小5、中1ともに9割を超えており、年度を追うごとに割合が高くなっている。
- 良いところを認めてくれるとしている割合は、小5、中1ともに9割程度であり、小5、中1ともに、年度を追うごとに割合が高くなっている。
- 授業のはじめに目標を示されていると思っている割合は、小5で9割程度、中1で9割5分程度であり、年度を追うごとに割合が高くなっている。
- 家で授業の予習をしている割合は、小5、中1ともに昨年より低くなっており、小5で5割程度、中1で5割5分程度となっている。
- 復習をしている割合は、小5で7割程度、中1は7割5分程度となっている。
- 平日の家庭での勉強時間は、小5で、1時間以上勉強している割合は6割程度、中1で2時間以上勉強している割合は、3割5分程度であり、年度を追うごとに割合が低くなっている。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校1年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
1 [提言1] 先生から声を掛けられたり、励まされたりしますか	R 2	77.2	1.4	77.8	4.0
	R 1	75.8	1.0	73.8	-0.4
	H30	74.8	2.4	74.2	2.6
2 [提言1] 先生はあなたの話を聞いてくれますか	R 2	92.7	1.5	92.8	2.2
	R 1	91.2	0.1	90.6	1.0
	H30	91.1	1.5	89.6	0.2
3 [提言2] 先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか	R 2	88.2	2.8	88.3	4.3
	R 1	85.4	0.1	84.0	1.6
	H30	85.3	1.5	82.4	0.5
4 [提言3] 授業の中で先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか	R 2	89.5	0.0	94.5	0.1
	R 1	89.5	0.2	94.4	0.2
	H30	89.3	0.8	94.2	0.7
5 [提言3] 授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか	R 2	77.4	1.2	75.4	-0.6
	R 1	76.2	0.3	76.0	0.2
	H30	75.9	1.8	75.8	3.0
6 [提言4] 授業で、自分の考えをノートに書くようにしていますか	R 2	81.1	-2.1	76.7	-5.1
	R 1	83.2	0.1	81.8	3.0
	H30	83.1	0.5	78.8	1.9
7 [提言5] 学校の授業の予習をしていますか	R 2	50.8	-1.3	54.1	-5.5
	R 1	52.1	-0.6	59.6	1.3
	H30	52.7	-0.5	58.3	-0.5
8 [提言5] 学校の授業の復習をしていますか	R 2	68.7	-1.1	76.0	-3.9
	R 1	69.8	-1.8	79.9	1.4
	H30	71.6	0.7	78.5	-0.5
9 [提言5] 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師含む、小学校：1時間以上、中学校：2時間以上）	R 2	60.7	-2.8	34.9	-3.6
	R 1	63.5	-1.0	38.5	-1.3
	H30	64.5	-0.6	39.8	0.4
10 [提言5] 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師含む、小学校：2時間以上、中学校：3時間以上）	R 2	27.2	0.2	21.7	0.0
	R 1	27.0	-1.0	21.7	-0.2
	H30	28.0	0.7	21.9	0.7

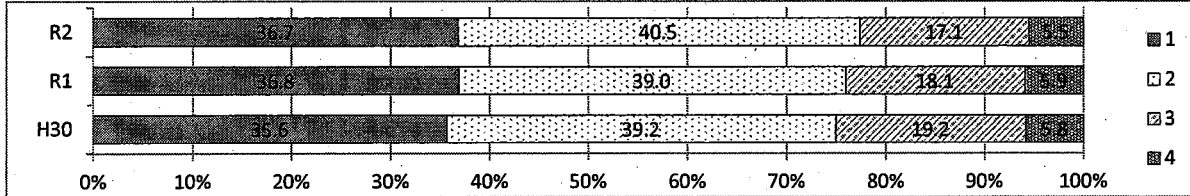
◇「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項のグラフ

《選択肢》 1：当てはまる 2：どちらかといえば当てはまる 3：どちらかといえば当てはまらない 4：当てはまらない

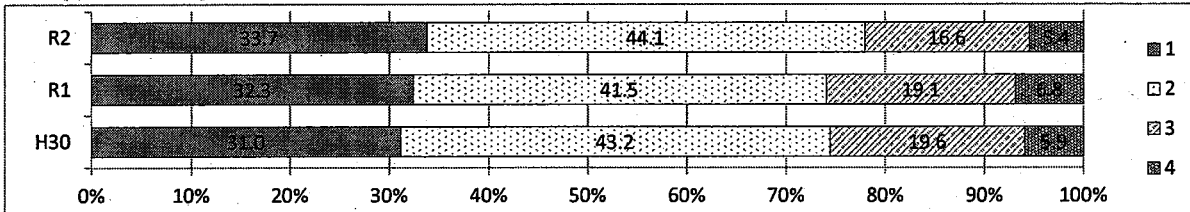
質問事項1 「先生から声を掛けられたり、励まされたりしていますか」

○ 中1で肯定的な回答をしている生徒は、緩やかに増加している。一方、小5、中1とも2割以上が「どちらかといえば当てはまらない、当てはまらない」と回答している。

《小学校5年生》



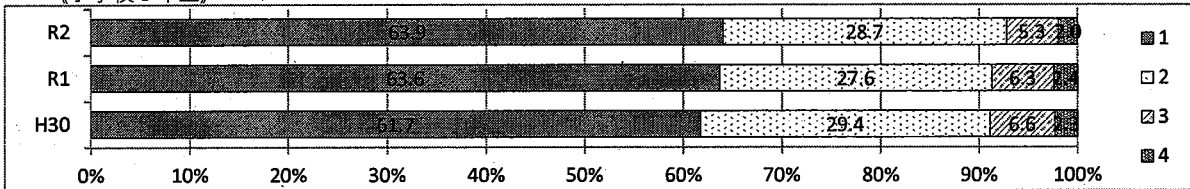
《中学校1年生》



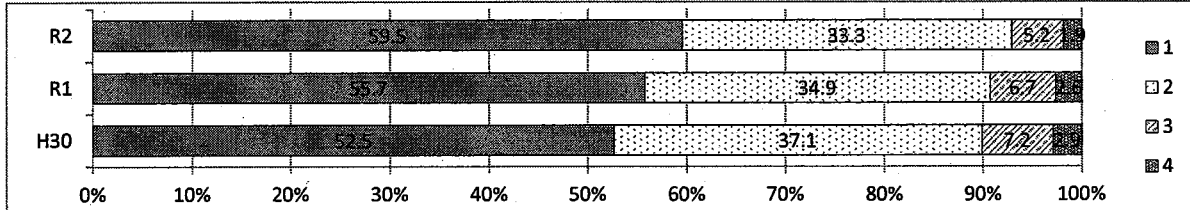
質問事項2 「先生はあなたの話を聞いてくれますか」

○ 小5では、3年間各選択肢の回答状況はほぼ同様である。中1では肯定的な回答が緩やかに増加し、9割を超えている。

《小学校5年生》



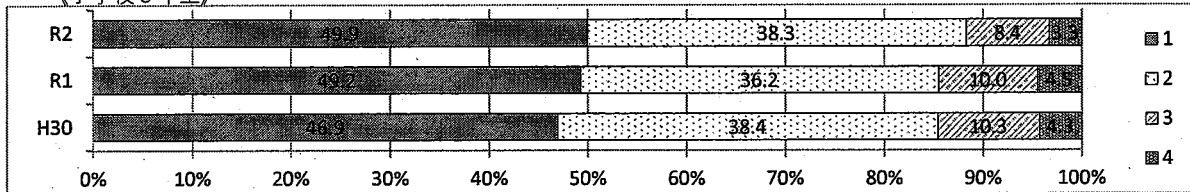
《中学校1年生》



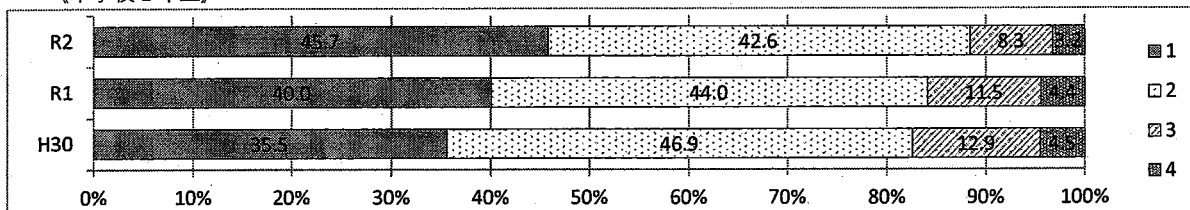
質問事項3 「先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか」

○ 小5、中1ともに肯定的な回答の割合が年々増加している。

《小学校5年生》



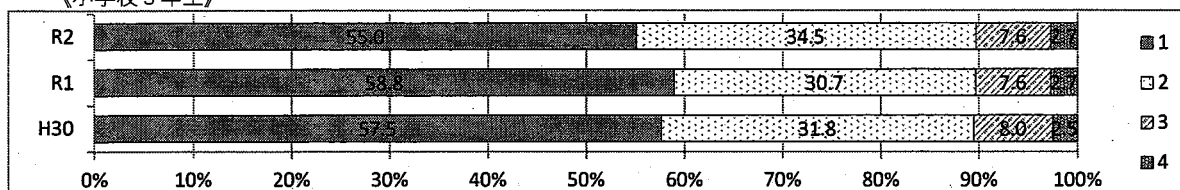
《中学校1年生》



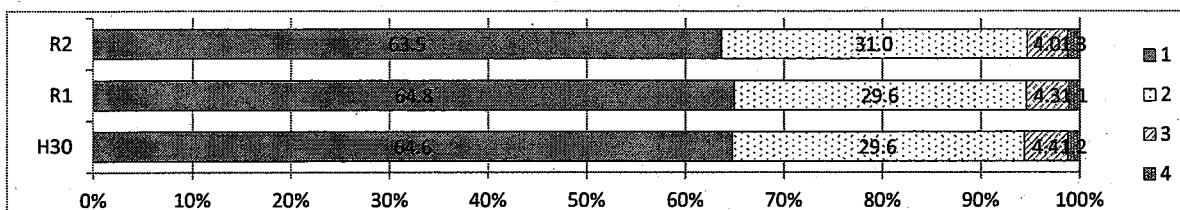
質問事項4 「授業の中で先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか」

○ 小5、中1とも「授業のはじめに先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思う」と肯定的な回答をしている割合は、小5で9割程度、中1で9割5分程度となっている。

《小学校5年生》



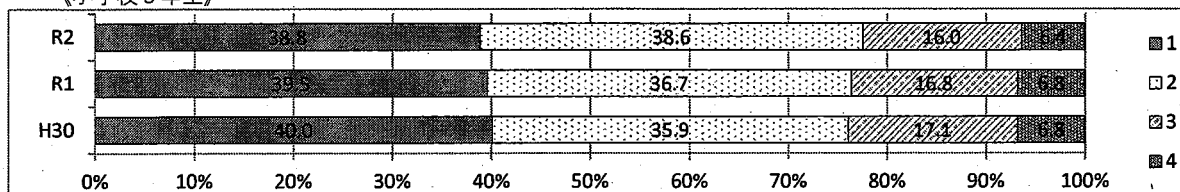
《中学校1年生》



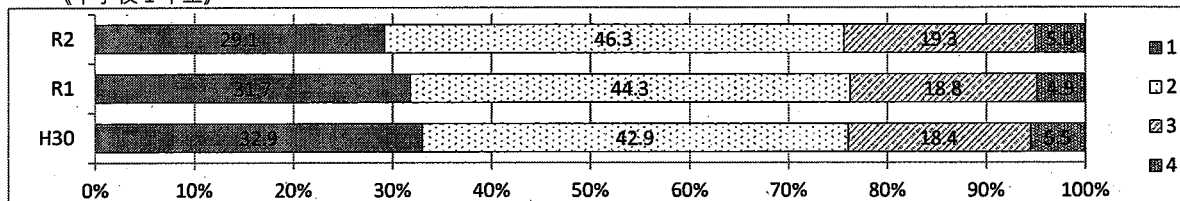
質問事項5 「授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか」

○ 小5、中1とも肯定的な回答がほぼ横ばいで、7割5分にとどまっている。

《小学校5年生》



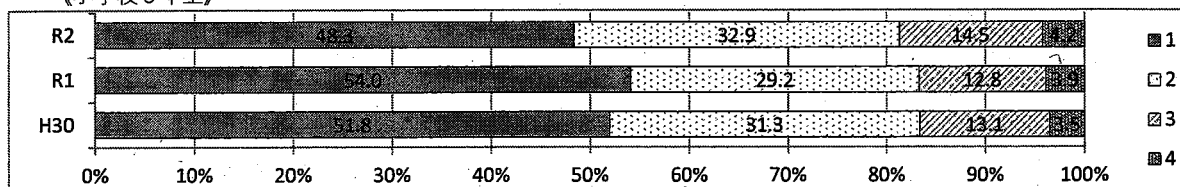
《中学校1年生》



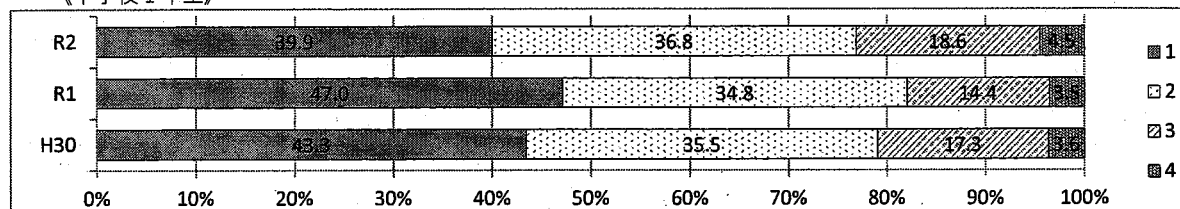
質問事項6 「授業で、自分の考えをノートに書くようにしていますか」

○ 小5、中1ともに、肯定的な回答の割合が減少している。

《小学校5年生》



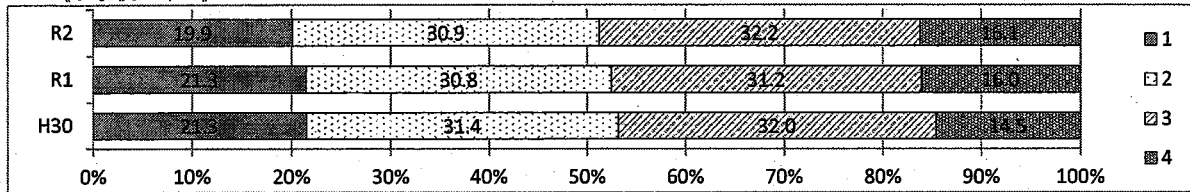
《中学校1年生》



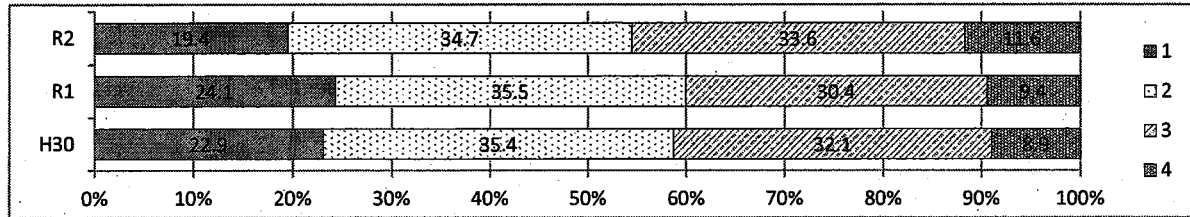
質問事項7 「学校の授業の予習をしていますか」

○ 授業の予習を行っている児童生徒は、減少傾向にあり、小5で5割程度、中1で5割5分程度となっている。

《小学校5年生》



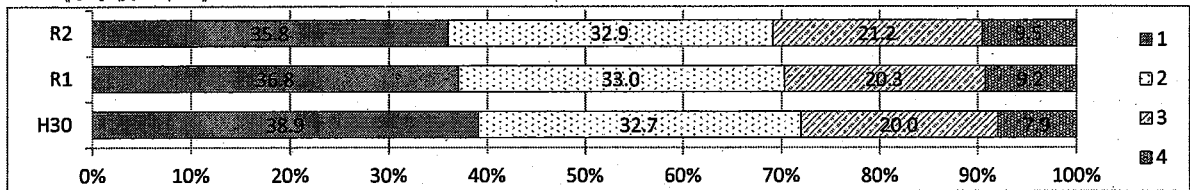
《中学校1年生》



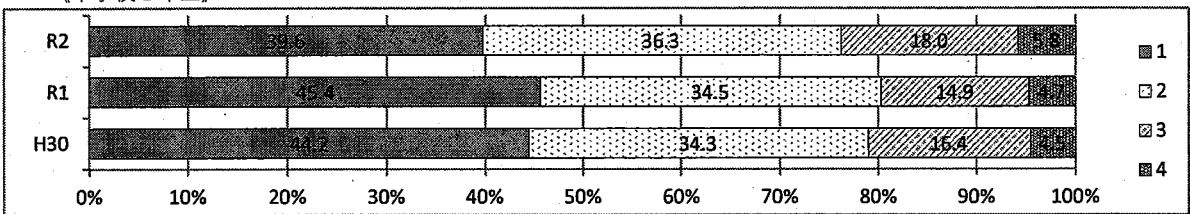
質問事項8 「学校の授業の復習をしていますか」

○ 復習について肯定的な回答は、小5、中1ともに減少傾向にある。

《小学校5年生》



《中学校1年生》

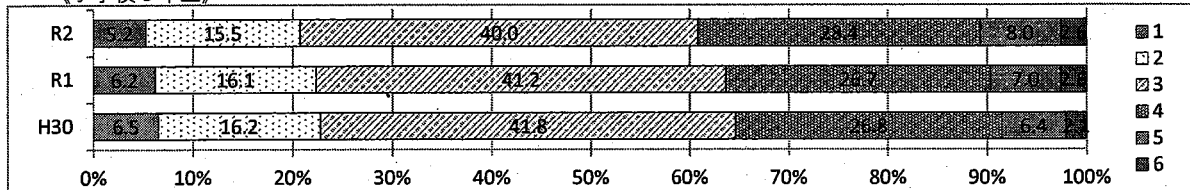


質問事項9 「学校の授業時間以外に、平日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師を含む)」

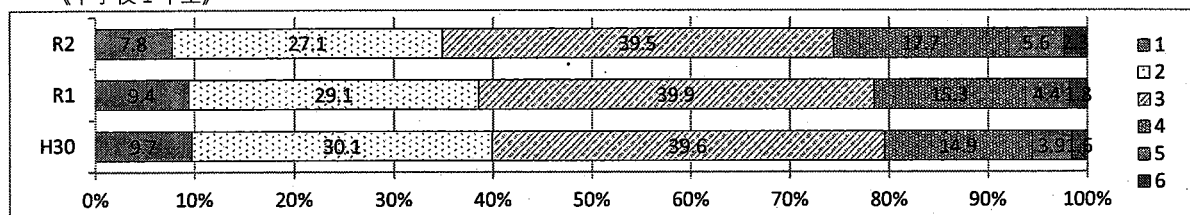
○ 勉強時間について、小5、中1ともに減少傾向にあり、30分未満の生徒が増えている。

《選択肢》 1：3時間以上 2：2時間以上3時間未満 3：1時間以上2時間未満
4：30分以上1時間未満 5：30分未満 6：全くしない

《小学校5年生》



《中学校1年生》

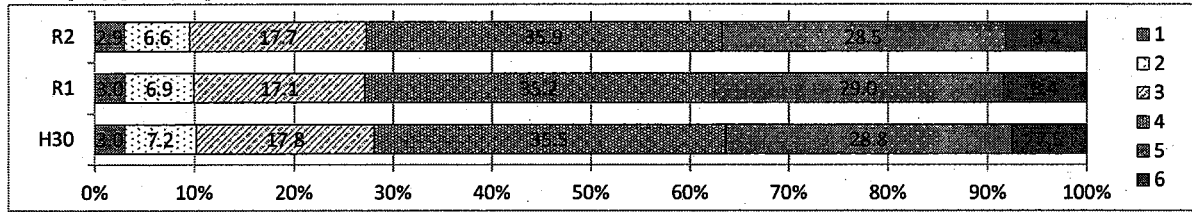


質問事項10 「休日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師を含む）」

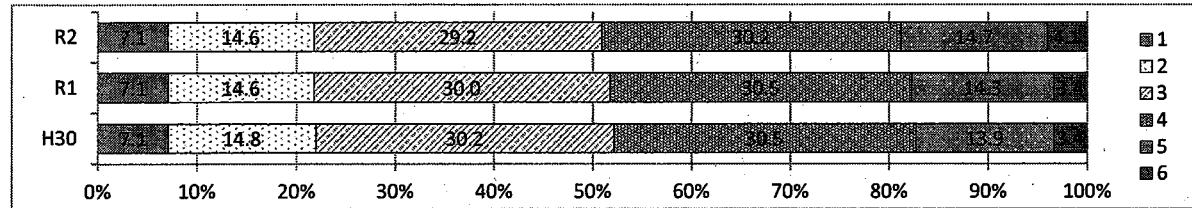
○ 中1でやや減少傾向にあり、1時間未満または全くしない児童生徒は、小5で約37%、中1で約19%となっている。

《選択肢》 1：4時間以上 2：3時間以上4時間未満 3：2時間以上3時間未満
 4：1時間以上2時間未満 5：1時間未満 6：全くしない

《小学校5年生》



《中学校1年生》



(2) 震災の影響と関連する事項

○ 震災の影響を感じている回答については、全体的に緩やかに減少している。しかし依然として、震災の影響を感じていると答えている児童生徒はいる。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校1年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
11 (小5, 中1) 震災があったために、家庭学習がやりにくいですか	R 2	6.7	-2.1	3.6	-1.0
	R 1	8.8	-2.4	4.6	-1.9
	H30	11.2	-6.3	6.5	-0.3
	H29	17.5	-0.7	6.8	-2.9
	H28	18.2	1.5	9.7	-3.0
	(中2) 震災があったために、家庭学習がやりにくくなりましたか	H27	16.7	-1.9	12.7
H26		18.6		13.0	
12 突然震災を思い出し、授業に集中できないときがありますか	R 2	5.9	-1.4	2.6	-0.7
	R 1	7.3	-3.9	3.3	-1.7
	H30	11.2	-1.7	5.0	-0.6
	H29	12.9	-4.4	5.6	-0.3
	H28	17.3	1.1	5.9	0.3
	H27	16.2	2.6	5.6	0.2
13 突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがありますか	H26	13.6		5.4	
	R 2	7.0	-2.4	4.0	-0.9
	R 1	9.4	-3.5	4.9	-1.8
	H30	12.9	-1.7	6.7	-0.3
	H29	14.6	-7.4	7.0	-2.9
	H28	22.0	0.0	9.9	0.6
H27	22.0	4.4	9.3	-2.6	
	H26	17.6		11.9	

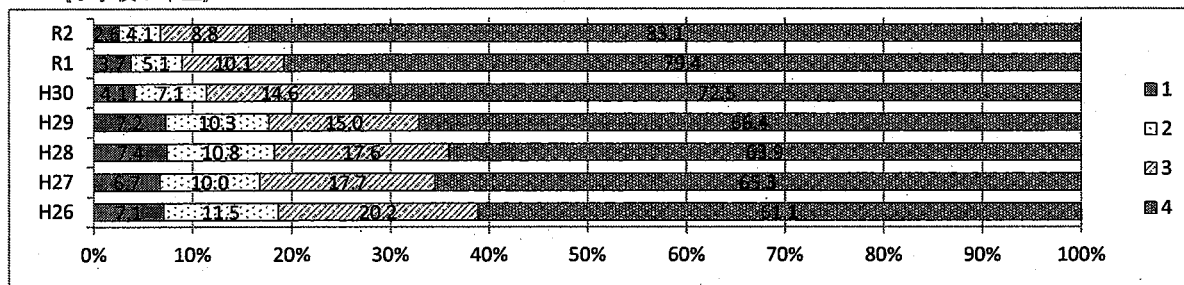
◇震災の影響と関連する事項のグラフ

質問事項 11 「震災があったために、家庭学習がやりにくいですか」

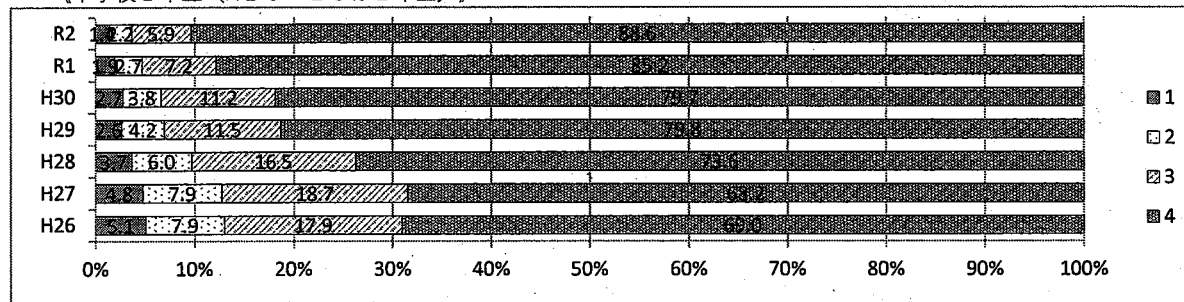
○ 「震災があったために、家庭学習がやりにくい」と回答している割合は、年々減少しているものの、小5で約7%，中1で約4%となっている。

《選択肢》 1：当てはまる 2：どちらかと言えば当てはまる 3：どちらかと言えば当てはまらない 4：当てはまらない

《小学校5年生》



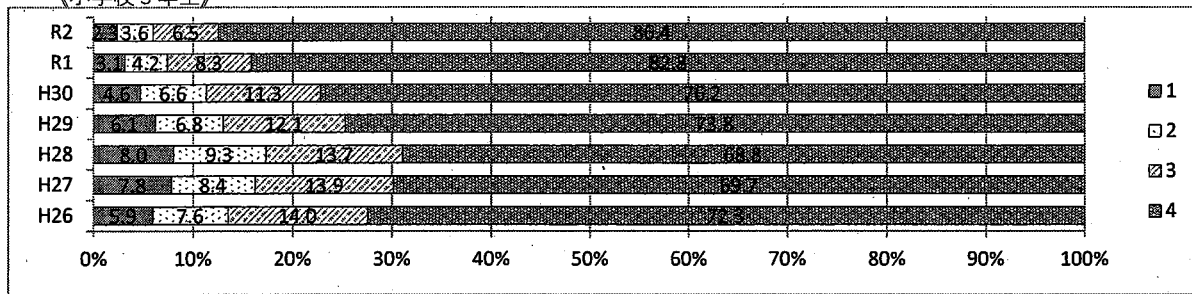
《中学校1年生 (H26～28は2年生)》



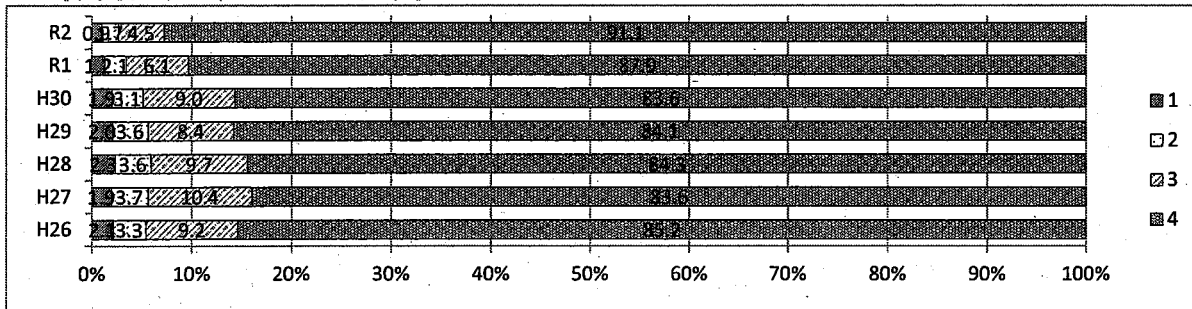
質問事項 1 2 「突然震災を思い出し、授業に集中できないときがありますか」

○ 「突然震災を思い出し、授業に集中できないときがある」と回答している割合は、年々少しずつ減少しているが、小5で約6%、中1で約3%となっている。

《小学校5年生》



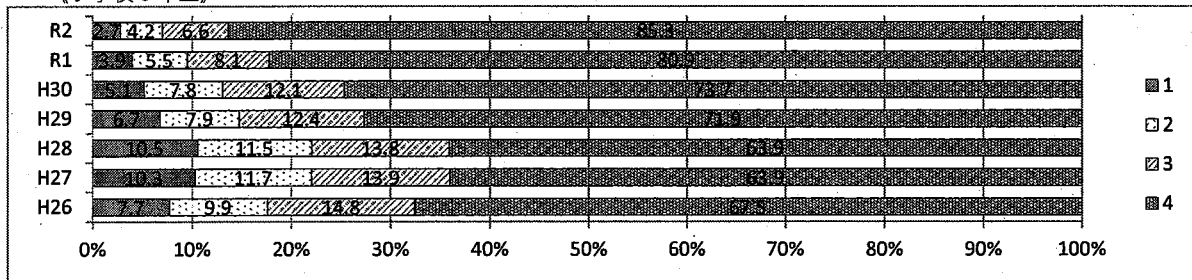
《中学校1年生 (H26~28は2年生)》



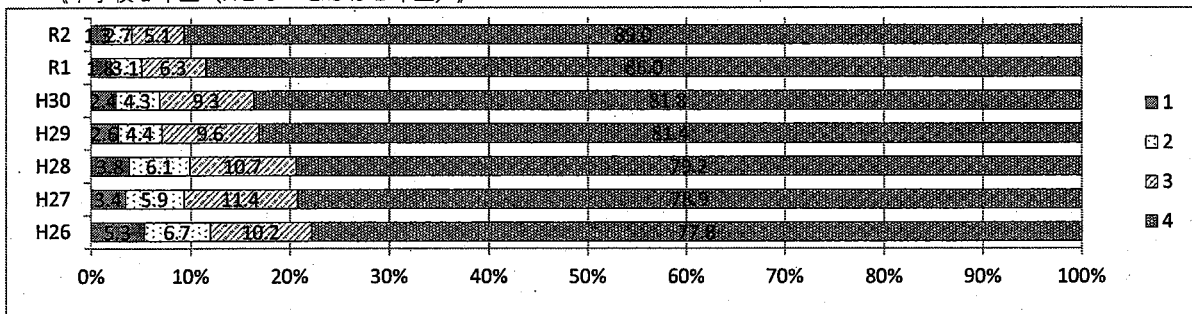
質問事項 1 3 「突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがありますか」

○ 「突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがある」と回答している小5の割合は、年々減少しているが、小5は約7%、中1は4%となっている。

《小学校5年生》



《中学校1年生 (H26~28は2年生)》



(3) 学習の理解度と関連する事項

○ 小5では、授業の内容が分かると回答している割合は、国語が約91%、算数が約87%程度となっている。中1では、国語は約90%、数学、英語は約84%となっている。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校1年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
14 国語の授業の内容はよく分かりますか	R 2	90.8	1.1	90.3	0.0
	R 1	89.7	0.0	90.3	1.4
	H30	89.7	0.4	88.9	-0.5
15 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	R 2	86.5	-0.5	83.6	-3.8
	R 1	87.0	-0.3	87.4	0.0
	H30	87.3	-0.6	87.4	0.2
16 英語の授業の内容はよく分かりますか	R 2			83.8	-2.2
	R 1			86.0	0.9
	H30			85.1	0.3
17 (小5) 英語を使ってやりとりができるようになりたいと思いますか (中1) 英語を使ってコミュニケーションがとれるようになりたいと思いますか	R 2	82.6	-1.2	84.9	-2.1
	R 1	83.8	-0.3	87.0	1.4
	H30	84.1		85.6	

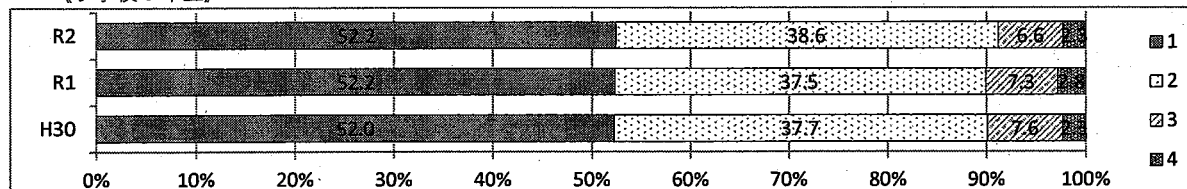
◇学習の理解度と関連する事項のグラフ

質問事項14 「国語の授業の内容はよく分かりますか」

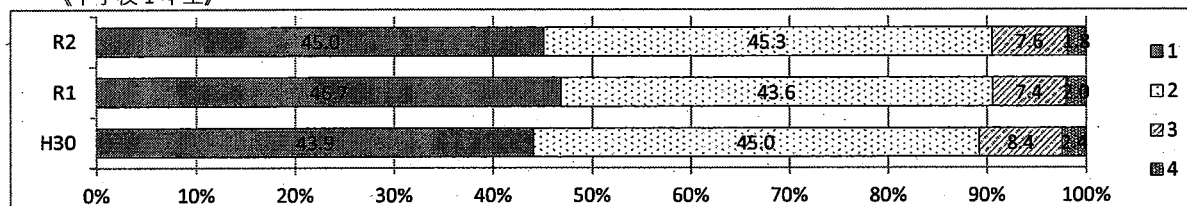
○ 小5の肯定的な回答の割合はほぼ変わらないが、約52%が「国語の授業の内容がよく分かる」と回答しており、中1は45%となっている。

《選択肢》 1：当てはまる 2：どちらかと言えば当てはまる 3：どちらかと言えば当てはまらない 4：当てはまらない

《小学校5年生》



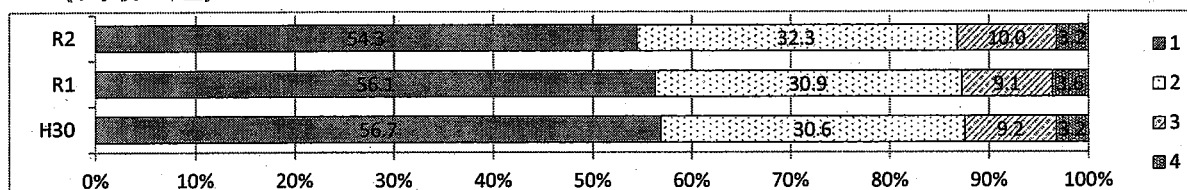
《中学校1年生》



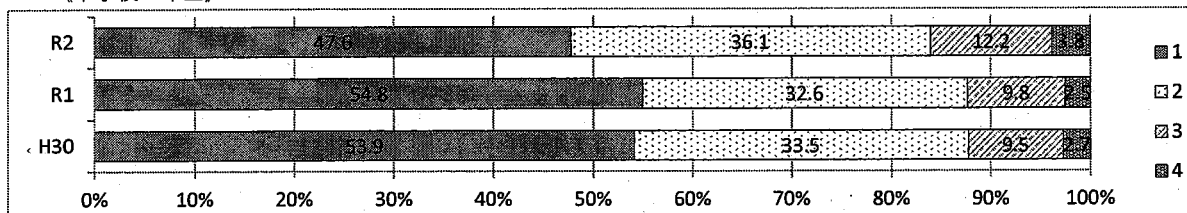
質問事項15 「算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか」

○ 小5, 中1ともに減少傾向にあるが、「授業がよく分かる」と回答した割合は、小5で約54%, 中1で約48%となっている。

《小学校5年生》



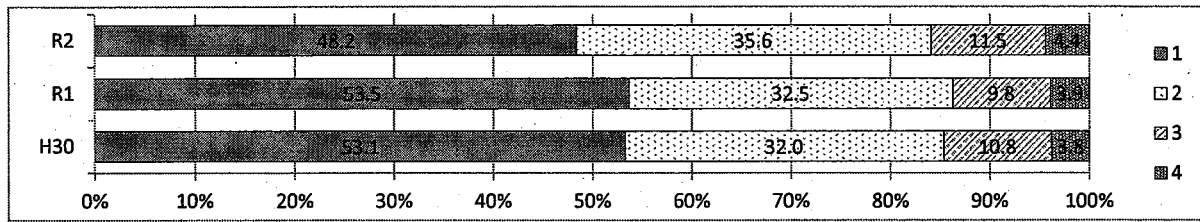
《中学校1年生》



質問事項16 「英語の授業の内容はよく分かりますか」

○ 減少傾向にあるが、「授業がよく分かる」と回答した割合は約48%となっている。

《中学校1年生》



(4) 基本的な生活習慣と関連する事項

- 小5は午後9時から午後10時頃に、中1は午後10時から午後11時頃に寝ている割合が最も多い。また、朝食をおおむね毎日食べると回答している小5、中1の割合は9割5分程度である。
- 平日に3時間以上、テレビやビデオ・DVDを見たり、CDを聞いたりしている割合は、小5で約19%、中1で約15%であり、3時間以上テレビゲーム等をしている割合は、小5で18%、中1で約15%である。
- 平日に3時間以上、テレビゲーム（PCゲーム等含む）をしている割合は、前年度より増えており、2割程度である。
- 携帯電話やスマートフォンの所持率については、小5で43%、中1で63%であり、勉強以外に3時間以上使用する割合は、小5で8%、中1で約15%である。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校1年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
18 普段（月～金曜日）、何時頃寝ていますか	R 2	グラフ参照			
	R 1				
	H30				
19 普段（月～金曜日）、何時頃起きていますか	R 2	グラフ参照			
	R 1				
	H30				
20 朝食を毎日食べていますか	R 2	94.4	-1.5	94.7	-0.1
	R 1	95.9	0.2	94.8	0.1
	H30	95.7	0.3	94.7	-0.1
21 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、CDを聞いたりしますか（テレビゲームを除く）→3時間以上と回答した割合	R 2	18.6	1.5	15.4	1.1
	R 1	17.1	-1.0	14.3	-0.3
	H30	18.1	-0.4	14.6	0.8
22 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか→3時間以上と回答した割合	R 2	18.0	4.9	18.6	4.3
	R 1	13.1	2.1	14.3	1.3
	H30	11.0	-0.3	13.0	1.8
23 平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間はどのくらいですか →3時間以上と回答した割合	R 2	8.0	1.8	14.2	3.6
	R 1	6.2	1.1	10.6	1.4
	H30	5.1	0.2	9.2	1.1
24 平日に、携帯電話やスマートフォンでLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか →1時間以上と回答した割合	R 2	16.9	2.0	28.9	3.2
	R 1	14.9	1.0	25.7	1.3
	H30	13.9	1.9	24.4	1.0
25 携帯電話やスマートフォンを所持している割合	R 2	42.9	-4.2	63.0	1.0
	R 1	47.1	3.0	62.0	2.5
	H30	44.1	0.8	59.5	2.8

※21から25については、数値が高いほど、また、比較の値が大きいほど改善の必要性が高い。

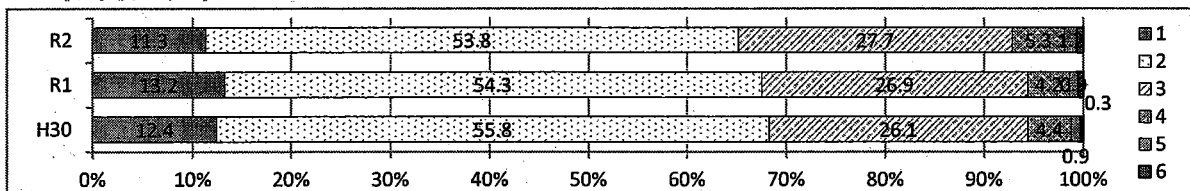
◇基本的な生活習慣と関連する事項のグラフ

質問事項18 「普段（月～金曜日）、何時頃寝ていますか」

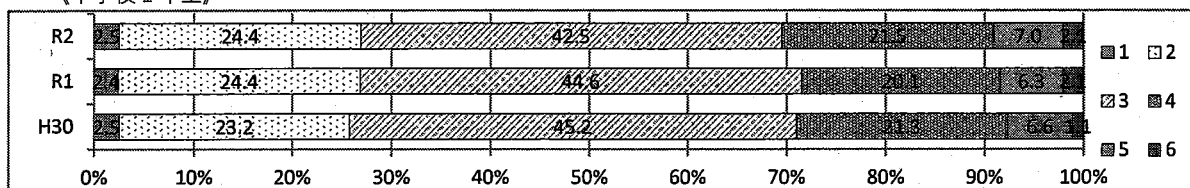
○ 小5は午後9時から午後10時までの間に寝ている割合が約54%、中1は午後10時から午後11時の間に寝ている割合が約43%で、最も多い。

《選択肢》 1：午後9時より前 2：午後9時以降午後10時より前 3：午後10時以降午後11時より前
4：午後11時以降午前0時より前 5：午前0時以降午前1時より前 6：午前1時以降

《小学校5年生》



《中学校1年生》

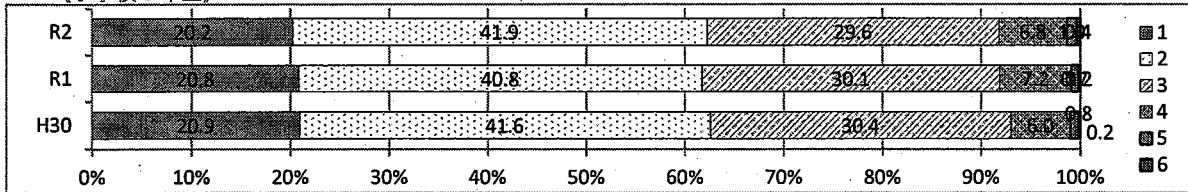


質問事項 19 「普段（月～金曜日），何時頃起きていますか」

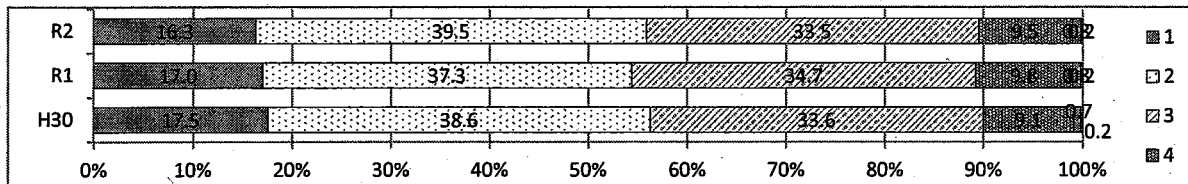
○ 小5，中1ともに午前6時から午前7時までの間に起きている児童生徒が，7割程度となっている。

《選択肢》 1：午前6時より前 2：午前6時以降午前6時30分より前 3：午前6時30分以降午前7時より前
4：午前7時以降午前7時30分より前 5：午前7時30分以降午前8時より前 6：午前8時以降

《小学校5年生》



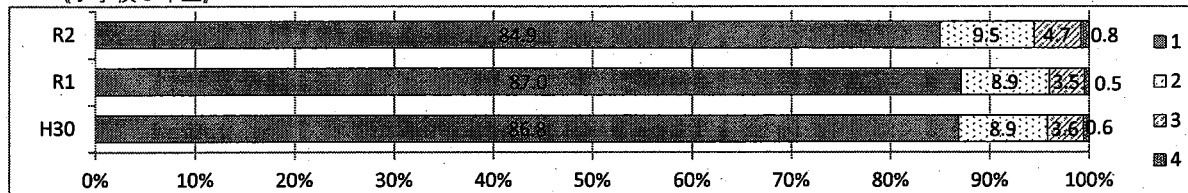
《中学校1年生》



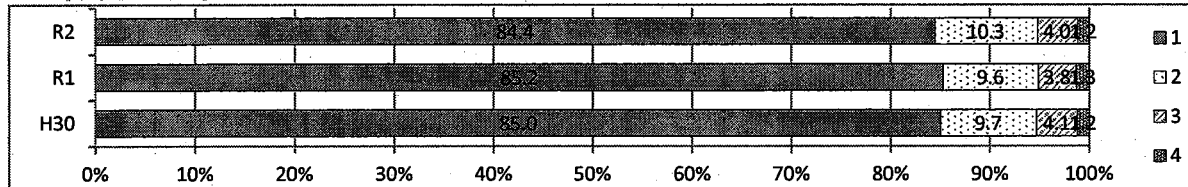
質問事項 20 「朝食を毎日食べていますか」

○ 朝食を毎日食べている割合は，小5，中1ともに約95%となっている。

《小学校5年生》



《中学校1年生》

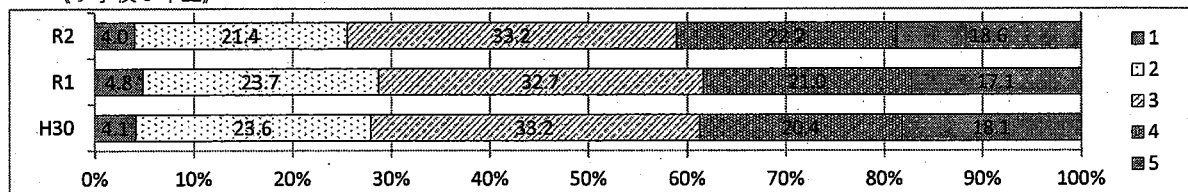


質問事項 21 「平日に，1日当たりどれくらいの時間，テレビやビデオ・DVDを見たり，CDを聞いたりしますか」

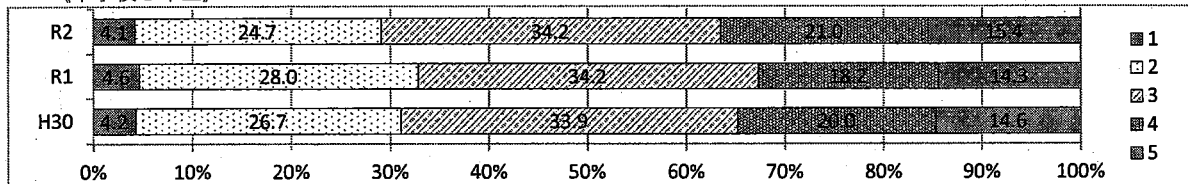
○ 小5，中1とも，昨年度より視聴時間がやや増えており，小5で，テレビやビデオ等を3時間以上と回答した割合は，小5で約19%，中1で約15%となっている。

《選択肢》 1：全く見たり，聞いたりしない 2：1時間未満 3：1時間以上2時間未満
4：2時間以上3時間未満 5：3時間以上

《小学校5年生》



《中学校1年生》

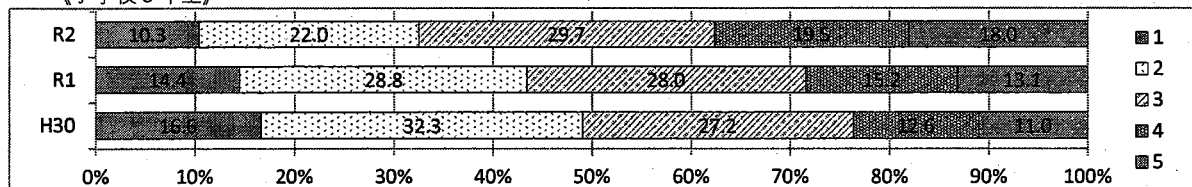


質問事項 2 2 「平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか」

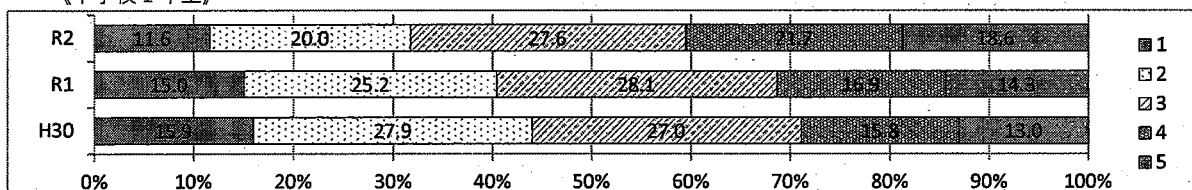
○ 小5では、1時間以上の割合が約67%であり、中1で約68%であり、3時間以上と回答した割合が増加傾向にある。

《選択肢》 1：全くしない 2：1時間未満 3：1時間以上2時間未満
4：2時間以上3時間未満 5：3時間以上

《小学校5年生》



《中学校1年生》

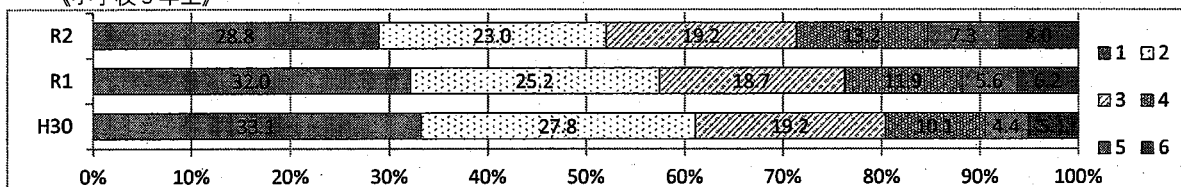


質問事項 2 3 「平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間はどのくらいですか」

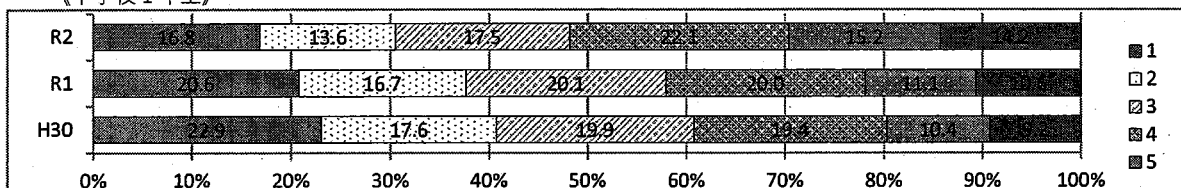
○ 小5では1時間以上の割合が約29%、中1では約52%となっており、増加傾向にある。

《選択肢》 1：全く使わない 2：30分未満 3：30分以上1時間未満
4：1時間以上2時間未満 5：2時間以上3時間未満 6：3時間以上

《小学校5年生》



《中学校1年生》

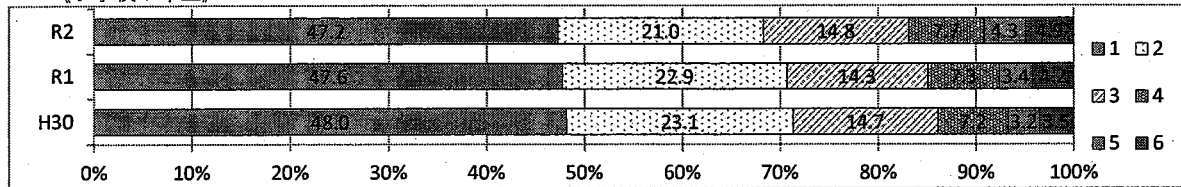


質問事項 2 4 「平日に、携帯電話やスマートフォンで無料通信アプリをどのくらい使っていますか」

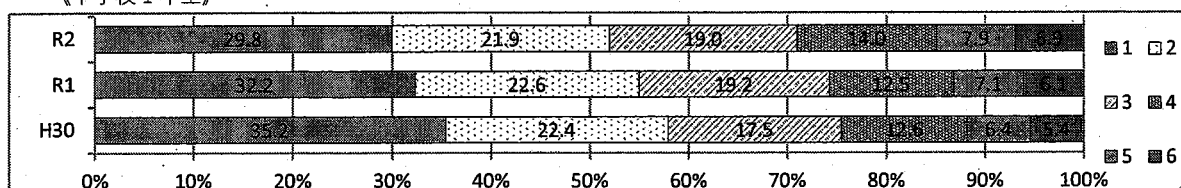
○ 小5、中1ともに増加傾向にある。

《選択肢》 1：全く使わない 2：30分未満 3：30分以上1時間未満
4：1時間以上2時間未満 5：2時間以上3時間未満 6：3時間以上

《小学校5年生》



《中学校1年生》



(5) 自尊意識・規範意識と関連する事項

- 自分にはよいところがあると思っている割合は、小5で76%、中1で73%となっている。
- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している割合は、小5で約81%、中1で約77%となっており、やや減少している。
- 将来の夢や目標を持っている割合は、減少傾向にあり、小5で約88%、中1で約78%となっている。
- 学校のきまりを守っているとする割合は、小5、中1とも9割を超えている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている割合は、小5、中1ともに9割5分を超えている。
- 「小学校と比べて中学校生活は楽しいと思いますか」については、中1の肯定的回答が大きく増加し、約9割となった。その理由として一番多いのが「友達との関わり」次いで「部活動」「授業」の順になっている。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校1年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
26 自分には、よいところがあると思いますか	R 2	75.7	-2.1	73.0	-1.7
	R 1	77.8	-1.7	74.7	1.4
	H30	79.5	0.7	73.3	0.3
27 ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	R 2	92.6	-0.4	94.2	-0.3
	R 1	93.0	-1.1	94.5	0.0
	H30	94.1	0.2	94.5	-0.1
28 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	R 2	81.2	-2.0	77.4	-3.4
	R 1	83.2	-0.9	80.8	0.0
	H30	84.1	0.6	80.8	0.2
29 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	R 2	94.5	-0.5	95.3	0.1
	R 1	95.0	0.1	95.2	0.7
	H30	94.9	0.6	94.5	-0.1
30 将来の夢や目標を持っていますか	R 2	87.9	-2.7	77.8	-3.5
	R 1	90.6	-0.9	81.3	-1.8
	H30	91.5	-0.1	83.1	0.5
31 学校のきまり（規則）を守っていますか	R 2	93.0	1.3	96.7	0.3
	R 1	91.7	-1.0	96.4	0.1
	H30	92.7	-0.1	96.3	-0.1
32 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	R 2	95.8	-0.3	96.3	0.5
	R 1	96.1	-0.3	95.8	-0.4
	H30	96.4	0.4	96.2	0.0
33 小学校と比べて中学校生活は楽しいと思いますか	R 2			88.3	8.9
	R 1			79.4	1.0
	H30			78.4	
34	33番の回答理由（選択肢6項目：多い順） ①友達との関わり 60.7% ②部活動 23.3% ③授業 7.9% ④その他 3.8% ⑤学校行事 2.5% ⑥先生との関わり 1.5%				

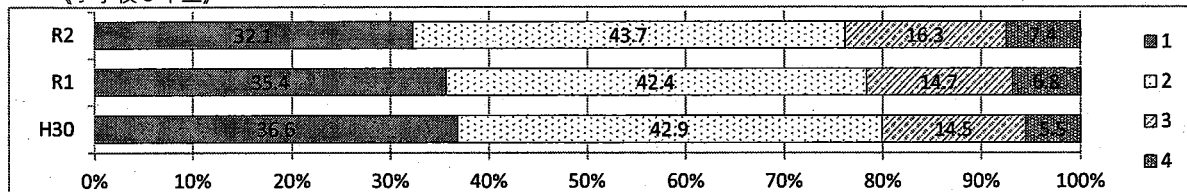
◇自尊意識・規範意識と関連する事項のグラフ

質問事項 2 6 「自分には、よいところがあると思いますか」

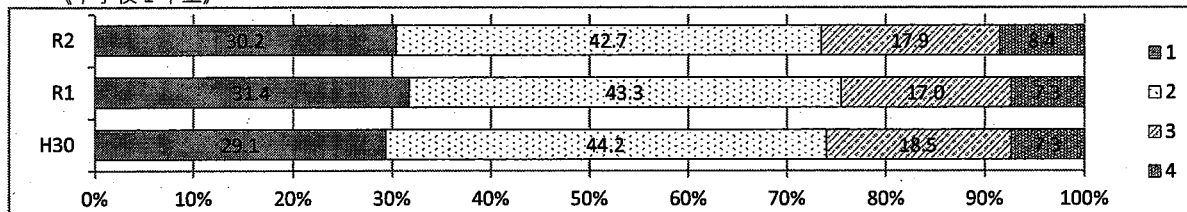
○ 小5, 中1ともに肯定的な回答がやや減少しているものの、割合は7割を超えている。

《選択肢》 1: と思う 2: どちらかとと思う 3: どちらかと言えばそう思わない 4: そう思わない

《小学校5年生》



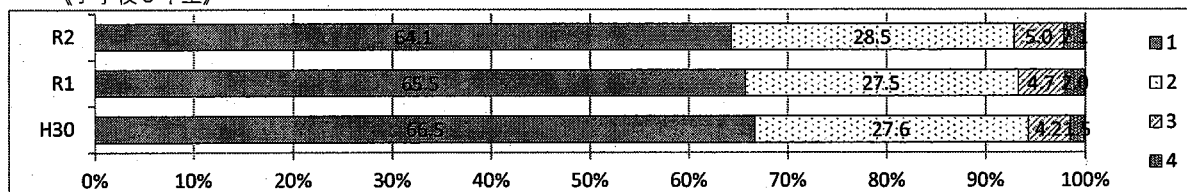
《中学校1年生》



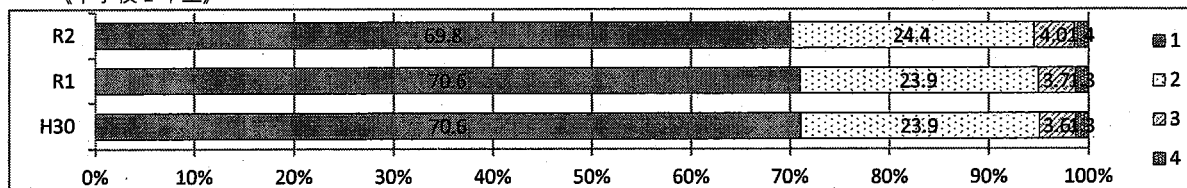
質問事項 2 7 「ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか」

○ 小5, 中1ともに、減少傾向にあるものの9割を超えている。

《小学校5年生》



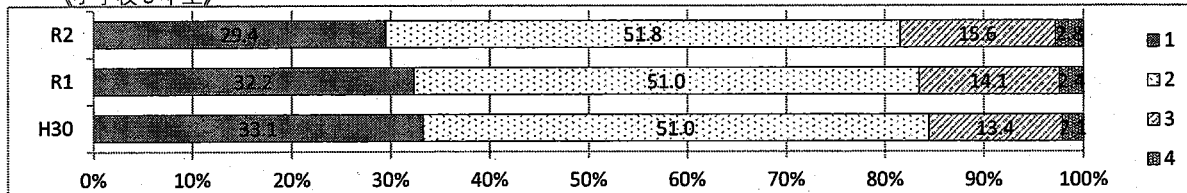
《中学校1年生》



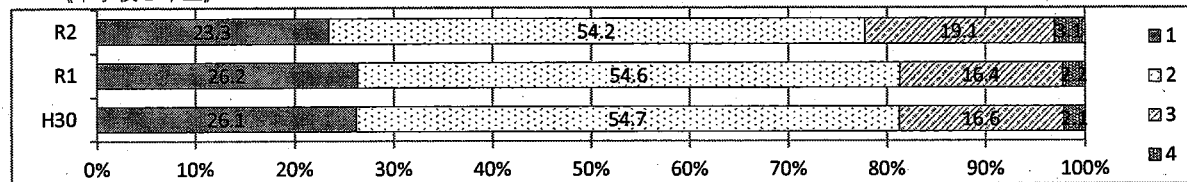
質問事項 2 8 「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか」

○ 小5, 中1ともに肯定的な回答は、やや減少している。

《小学校5年生》



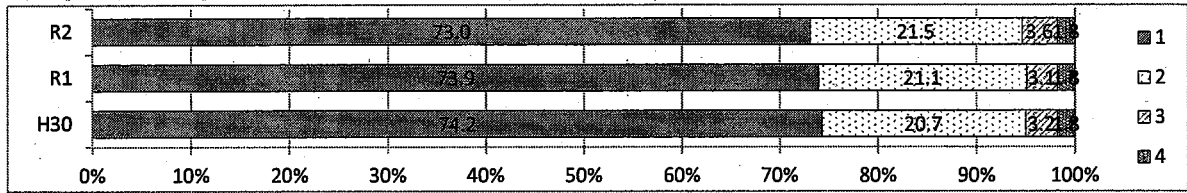
《中学校1年生》



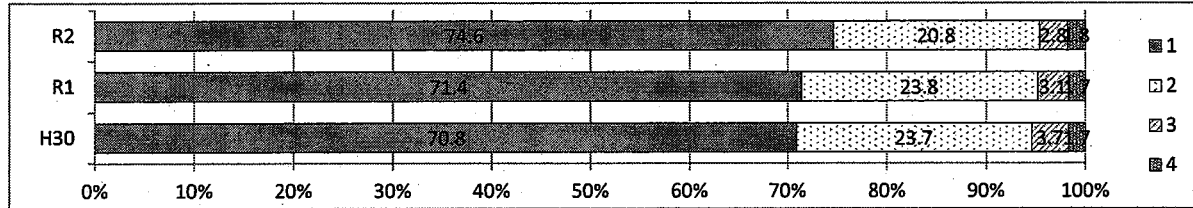
質問事項 29 「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」

○ 小5, 中1ともに肯定的な回答はほぼ変わらず9割5分程度である。中1の「そう思う」という回答の割合が増加している。

《小学校5年生》



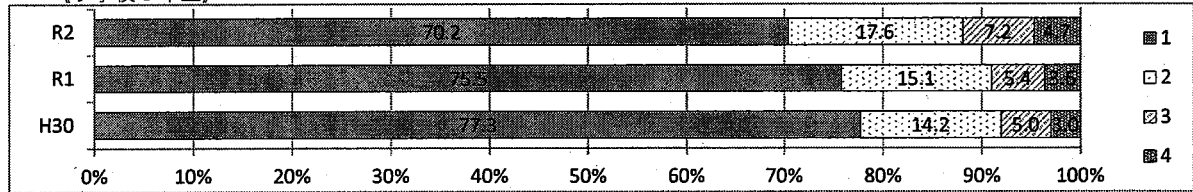
《中学校1年生》



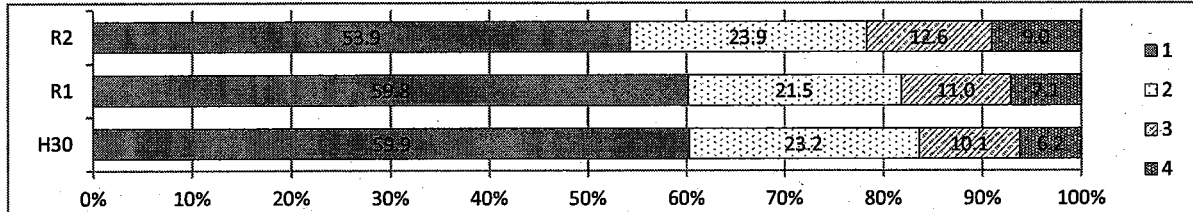
質問事項 30 「将来の夢や目標を持っていますか」

○ 小5, 中1ともに減少傾向にあり, 中1の方が小5より低くなっている。

《小学校5年生》



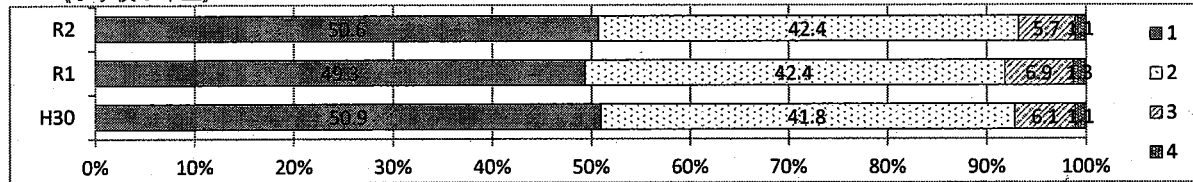
《中学校1年生》



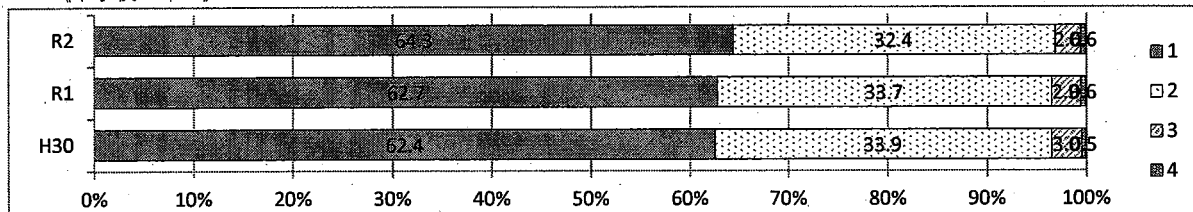
質問事項 31 「学校のきまり(規則)を守っていますか」

○ 小5, 中1ともに回答状況はほぼ同様であり, 肯定的な回答は9割を超えている。

《小学校5年生》



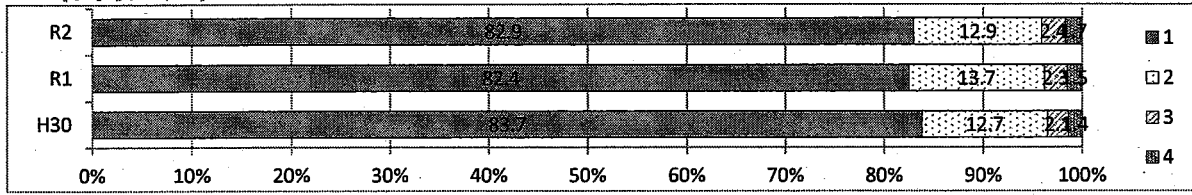
《中学校1年生》



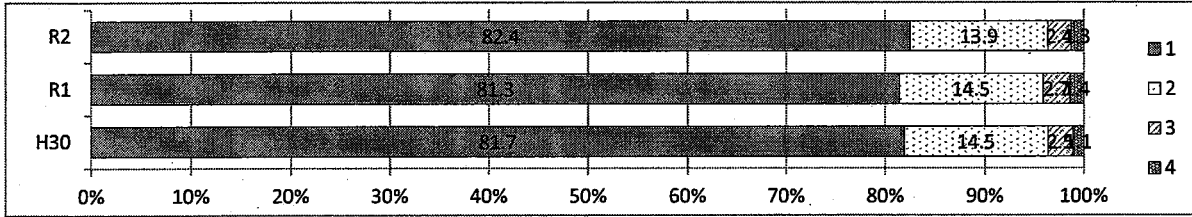
質問事項 3 2 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」

○ 小5, 中1ともに回答状況はほぼ同様であり, 「そう思う」の回答の割合が8割を超えている。

《小学校5年生》



《中学校1年生》



(6) ボランティア活動等に関する事項 ※今年度、新規で追加項目（質問事項33, 35）

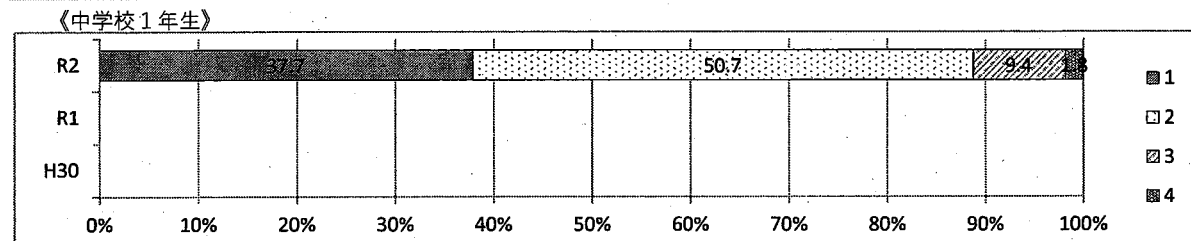
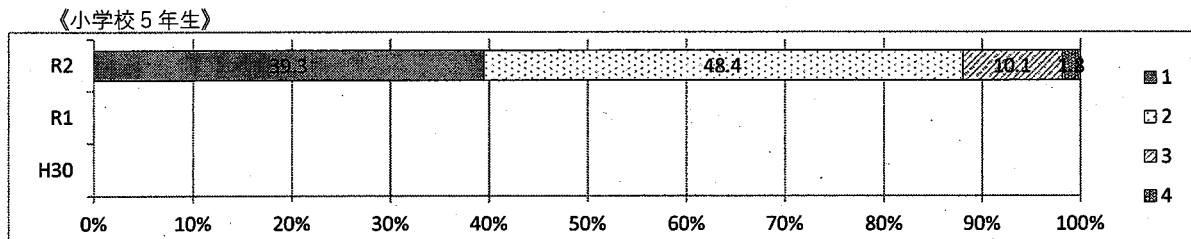
質問事項	年度	小学校5年生		中学校1年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
33 人が困っているときは進んで助けていますか	R 2	87.7		88.4	
	R 1				
	H30				
34 今住んでいる地域の行事に参加していますか	R 2	67.5	-5.0	56.9	-2.3
	R 1	72.5	-4.0	59.2	1.3
	H30	76.5		57.9	
35 ボランティア活動に参加していますか	R 2	33.2		77.4	
	R 1				
	H30				

◇ボランティア活動等に関するグラフ

質問事項 3 3 「人が困っているときは進んで助けていますか」

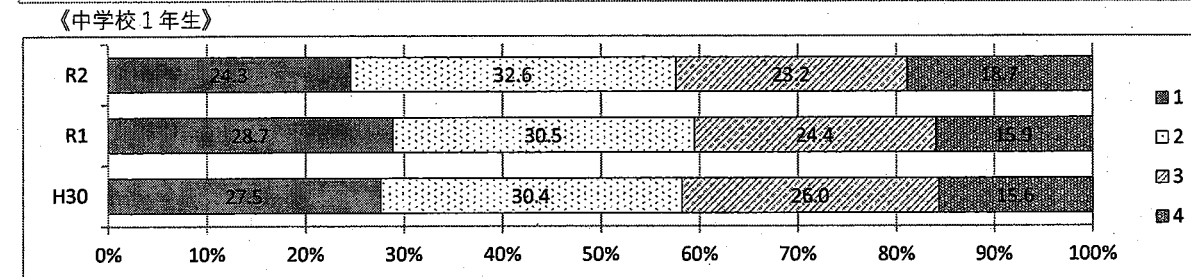
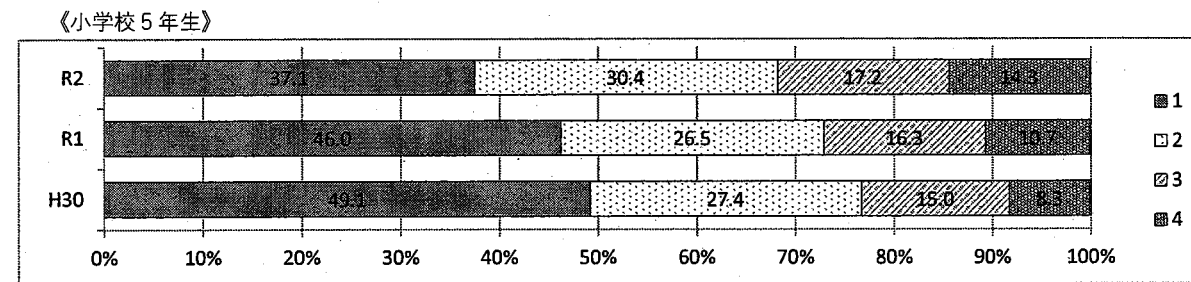
○ 小5, 中1ともに肯定的な回答は、約9割である。

《選択肢》 1: している 2: どちらかと言えばしている 3: どちらかと言えばしていない 4: していない



質問事項 3 4 「今住んでいる地域の行事に参加していますか」

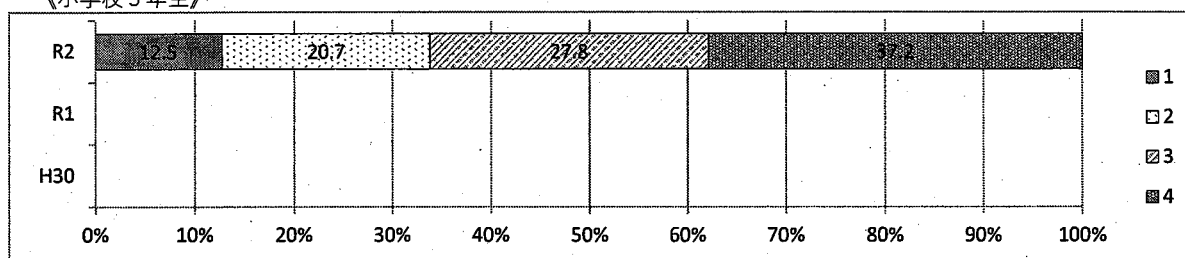
○ 小5, 中1ともに減少傾向にある。



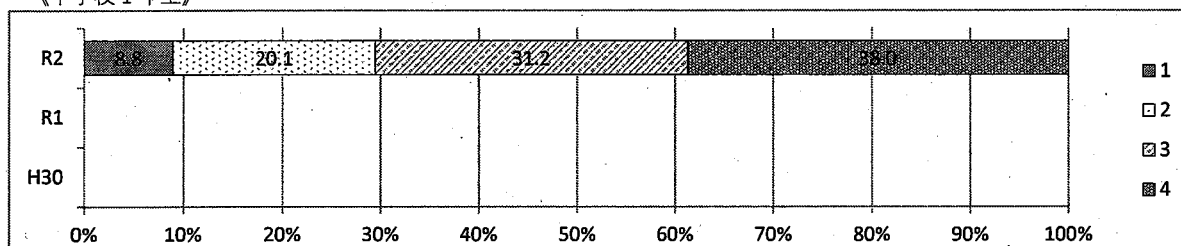
質問事項 3 5 「ボランティア活動に参加していますか」

○ 小5, 中1ともにボランティアに参加している割合は, 3割程度となっている。

《小学校5年生》



《中学校1年生》



(7) ICT機器の活用に関連する事項 ※今年度、新規で追加項目

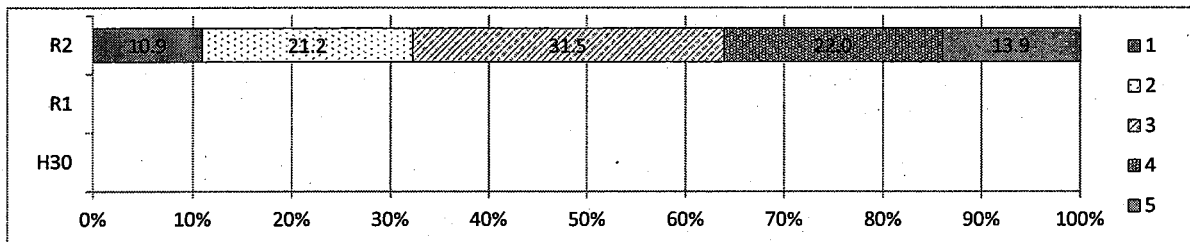
質問事項	年度	小学校5年生		中学校1年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
36 小5：4年生まで受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使いましたか。※表の数値は、「ほぼ毎日」 中1：小学校で受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使いましたか。※表の数値は、「ほぼ毎日」	R 2	10.9		10.3	
	R 1				
	H30				
37 授業でもっとコンピュータなどのICT機器を活用したいと思いますか。	R 2	84.6		56.9	
	R 1				
	H30				

◇ ICT機器の活用に関するグラフ

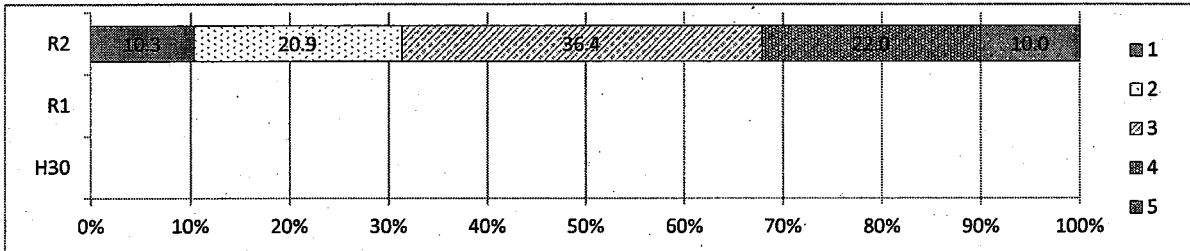
質問事項36 「コンピュータなどのICT機器をどの程度使いましたか」

小5, 中1ともに, 月1回以上が最も多く, 約32%となっている。
 《選択肢》 1:ほぼ毎日 2:週1回以上 3:月1回以上 4:月1回未満 5:その他

《小学校5年生》



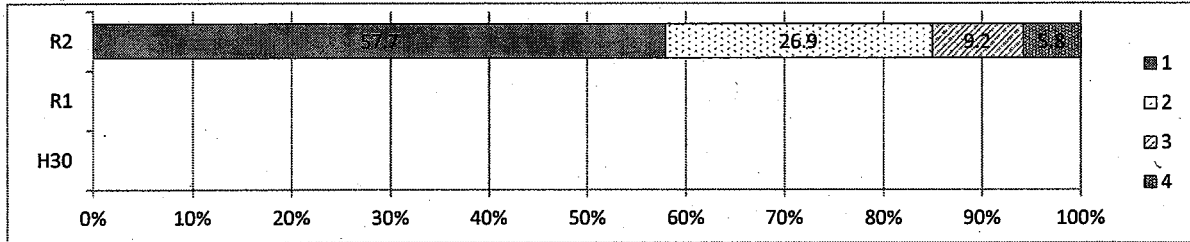
《中学校1年生》



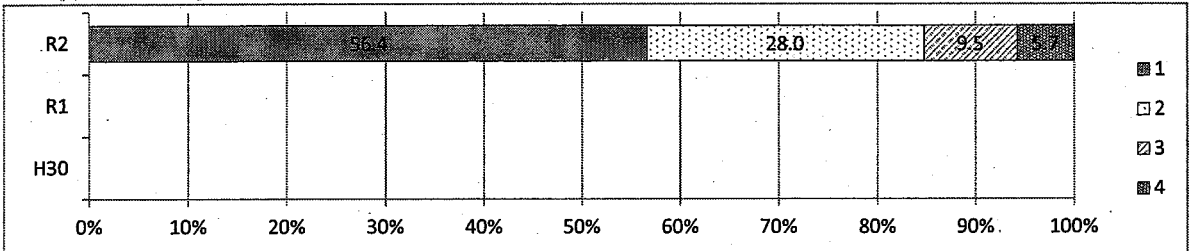
質問事項37 「授業でもっとコンピュータなどのICT機器を活用したいと思いますか」

小5, 中1ともに, 授業でもっと活用したいという割合が約85%となっている。
 《選択肢》 1:そう思う 2:どちらかと言えばそう思う 3:どちらかと言えばそう思わない 4:そう思わない

《小学校5年生》



《中学校1年生》



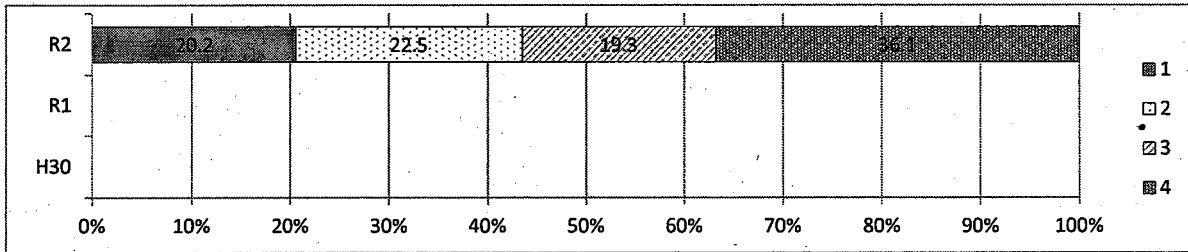
(8) 新型コロナウイルス感染症に関連する事項

質問事項 3 8 「新型コロナウイルスによる臨時休業のとき、一番心配だったことを選んでください」

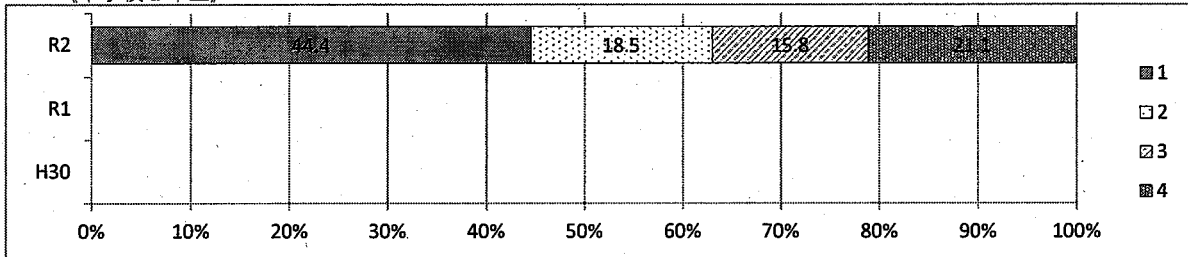
○ 小5では、家族のことが約36%と最も多く、中1では、勉強のことが約44%と最も多い。

《選択肢》 1：勉強のこと 2：友達のこと 3：自分が感染すること 4：家族のこと

《小学校5年生》



《中学校1年生》



2 学校質問紙調査結果の概況

(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項

- 児童生徒に積極的に声を掛け、励ましている学校、一人一人に声を掛け、話をよく聴いている学校、児童生徒一人一人の良い点や可能性を見付け、伝えるなどしている学校の割合は、小学校、中学校ともにほぼ100%である。
- 授業で目標を示す活動を計画的に取り入れている学校、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている学校の割合は、ほぼ100%である。
- 家庭学習の方法を具体例を挙げて教えている学校の割合は、小5、中1ともに9割5分を超えている。

質問事項	年度	小学校		中学校	
		回答	経年比較	回答	経年比較
1 児童生徒一人一人に積極的に声を掛け、励ましていますか	R 2	99.2	-0.4	100.0	0.0
	R 1	99.6	1.2	100.0	1.5
	H30	98.4	-1.6	98.5	-1.5
2 児童生徒一人一人の声に耳を傾け、話をよく聴いていますか	R 2	99.2	0.0	100.0	0.0
	R 1	99.2	0.8	100.0	0.7
	H30	98.4	-0.1	99.3	-0.7
3 学校生活の中で、児童生徒一人一人の良い点や可能性を見付け、伝えるなど積極的に評価していますか	R 2	98.8	0.8	99.3	0.8
	R 1	98.0	-1.2	98.5	2.2
	H30	99.2	0.7	96.3	-0.8
4 授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れていますか	R 2	99.6	-0.4	100.0	1.5
	R 1	100.0	1.5	98.5	-1.5
	H30	98.5	-1.5	100.0	0.7
5 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか	R 2	96.4	0.8	99.3	2.3
	R 1	95.6	3.5	97.0	-0.8
	H30	92.1	-2.2	97.8	2.2
6 対象児童生徒に対して、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしていますか	R 2	94.9	2.5	84.6	-5.7
	R 1	92.4	2.4	90.3	4.1
	H30	90.0	-0.3	86.2	-0.9
7 対象児童生徒に対して、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図っていますか（国・算共通）	R 2	93.3	3.7	77.2	-2.7
	R 1	89.6	-0.8	79.9	1.8
	H30	90.4	1.8	78.1	-1.0
8 対象児童生徒に対して、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えていますか	R 2	96.0	-0.8	97.1	0.1
	R 1	96.8	0.8	97.0	1.4
	H30	96.0	-0.9	95.6	-1.5
9 保護者に対して、児童の家庭学習を促すような働きかけをしていますか（各教科共通）	R 2	93.7	0.5	84.6	-6.5
	R 1	93.2	-1.2	91.1	-2.3
	H30	94.4	0.1	93.4	1.3

(2) 震災の影響と関連する事項

- 震災前に比べ、児童生徒の家庭学習の時間の確保が難しくなったとしている学校の割合は、緩やかに減少しているものの、小学校で4%、中学校では約9%となっている。
- 授業に集中して取り組めない児童生徒が多くなったと回答している学校の割合は、小学校で約9%、中学校で約6%となっている。

質問事項	年度	小学校		中学校	
		回答	経年比較	回答	経年比較
10 震災前に比べて、あなたの学校では児童生徒の家庭学習の時間の確保が難しくなったと思いますか	R 2	4.0	-4.4	8.8	-0.2
	R 1	8.4	2.4	9.0	-1.2
	H30	6.0	-2.4	10.2	-2.0
	H29	8.4	0.0	12.2	-4.0
	H28	8.4	-1.7	16.2	-1.3
	H27	10.1	-1.6	17.5	-3.5
	H26	11.7		21.0	
11 震災後、あなたの学校では授業に集中して取り組めない児童生徒が多くなったと思いますか	R 2	9.1	-3.7	5.9	-6.1
	R 1	12.8	1.3	12.0	2.6
	H30	11.5	-0.1	9.4	0.8
	H29	11.6	1.0	8.6	-2.0
	H28	10.6	0.3	10.6	0.8
	H27	10.3	-1.8	9.8	-4.9
	H26	12.1		14.7	
12 震災の影響（地震・津波・放射線）と思われる、気になる様子が見られる児童生徒の割合	R 2	0.7	-0.3	0.5	-0.2
	R 1	1.0	0.3	0.7	0.2
	H30	0.7	-0.5	0.5	0.0
	H29	1.2	0.6	0.5	-0.5
	H28	0.6	-0.6	1.0	0.0
	H27	1.2	0.5	1.0	0.5
	H26	0.7		0.5	

質問事項12の内容「現在、震災の影響（地震・津波・放射線）と思われる、以下のような気になる様子が一つでもある生徒は何人いますか。」

- ① 災害のことを突然思い出して動揺する。
- ② 災害を連想させる事柄や場面に出会うと、あわてて話題を変えたり、その場から立ち去ろうとする。
- ③ 喜怒哀楽がなくなり、無表情になった。
- ④ 些細な音でビクッしたり、過敏に警戒するようになった。

(3) 指導方法等と関連する事項

- 習熟の程度に応じた指導については、習熟の早いグループより習熟の遅いグループに対して行っている。
- 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行っている学校の割合は、昨年度より減少し、小学校で約81%、中学校で約71%となっている。
- 放課後を利用した補充的な学習サポートを実施している学校の割合は、昨年度より減少し、小学校で78%、中学校で71%となっている。

質問事項	年度	小学校		中学校	
		回答	経年比較	回答	経年比較
13 国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行いましたか	R 2	96.8	0.4	97.8	-1.5
	R 1	96.4	-1.2	99.3	0.7
	H30	97.6	-0.2	98.6	-0.7
14 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	R 2	90.1	3.3	86.0	-6.5
	R 1	86.8	-2.5	92.5	3.4
	H30	89.3	7.6	89.1	0.7
15 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	R 2	91.3	0.9	89.0	-8.0
	R 1	90.4	-2.5	97.0	1.3
	H30	92.9	1.6	95.7	4.4
16 算数・数学の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	R 2	47.4	-6.2	29.4	1.8
	R 1	53.6	0.8	27.6	-1.5
	H30	52.8	-4.0	29.1	2.4
17 算数・数学の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	R 2	42.3	-6.9	25.7	-1.1
	R 1	49.2	-2.8	26.8	2.8
	H30	52.0	2.4	24.0	-4.1
18 算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	R 2	79.1	-2.5	76.5	3.3
	R 1	81.6	-0.9	73.2	-4.9
	H30	82.5	6.6	78.1	7.6
19 算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	R 2	99.2	-0.4	100.0	0.8
	R 1	99.6	0.7	99.2	-0.1
	H30	98.9	-0.3	99.3	0.7
20 英語の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	R 2			25.7	4.1
	R 1			21.6	-9.1
	H30			30.7	5.3
21 英語の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	R 2			23.5	2.6
	R 1			20.9	-6.8
	H30			27.7	-3.9
22 英語の授業において、英単語等の反復練習などをする指導を行い、基礎・基本を習得できるようにしましたか	R 2			97.8	-1.5
	R 1			99.3	2.3
	H30			97.0	-3.0
23 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか	R 2	81.4	-18.6	71.3	-28.7
	R 1	100.0	0.3	100.0	2.2
	H30	99.7	0.5	97.8	-0.1
24 放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	R 2	77.5	-8.9	71.3	-7.7
	R 1	86.4	-0.2	79.0	-6.3
	H30	86.6	2.2	85.3	2.7

3 児童生徒質問紙調査結果と学校質問紙調査結果のかい離

- 児童生徒一人一人に積極的に声を掛け、励ましていると回答した学校の割合は、ほぼ10割である。先生から声を掛けられたり、励まされたりしていると回答している児童生徒の割合は小5、中1ともに7割半ばで、かい離が見られる。
- 授業の中で目標を示す活動や最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていると回答した学校の割合は9割を超えている。授業の中で目標を示されていると回答した児童生徒の割合は約9割、授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると回答した割合は、7割半ばでありかい離が見られる。特に、振り返る活動で顕著である。
- 国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行っているという回答した学校の割合は9割半ばを超えているが、国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていると回答した小5は7割、中1は8割でありかい離が見られる。
- 算数・数学の指導として、学習したことを普通の生活で活用できないか考えるという回答した中1の割合は約6割である。

◇児童質問紙、 ●学校質問紙

質問事項		小学校			中学校			
		小5	学校	かい離	中1	学校	かい離	
1	◇先生から声を掛けられたり、励まされたりしますか ●児童生徒一人一人に積極的に声を掛け、励ましましたか	R 2	77.2	99.2	-22	77.8	100	-22.2
		R 1	75.8	99.6	-23.8	73.8	100	-26.2
		H30	74.8	98.4	-23.6	74.2	98.5	-24.3
2	◇先生はあなたの話を聞いてくれますか ●児童生徒一人一人の声に耳を傾け、話をよく聴きましたか	R 2	92.7	99.2	-6.5	92.8	100	-7.2
		R 1	91.2	99.2	-8	90.6	100	-9.4
		H30	91.1	98.4	-7.3	89.6	99.3	-9.7
3	◇先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか ●学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見つけ、伝えるなど積極的に評価しましたか	R 2	88.2	98.8	-10.6	88.3	99.3	-11
		R 1	85.4	98	-12.6	84	98.5	-14.5
		H30	85.3	99.2	-13.9	82.4	96.3	-13.9
4	◇授業の中で先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか ●授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか	R 2	89.5	99.6	-10.1	94.5	100	-5.5
		R 1	89.5	100	-10.5	94.4	98.5	-4.1
		H30	89.3	98.5	-9.2	94.2	100	-5.8
5	◇授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか ●授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	R 2	77.4	96.4	-19	75.4	99.3	-23.9
		R 1	76.2	95.6	-19.4	76	97	-21
		H30	75.9	92.1	-16.2	75.8	97.8	-22
6	◇授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか ●児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	R 2	83.7	99.6	-15.9	89.4	94.1	-4.7
		R 1	83.9	99.2	-15.3	88.8	97.7	-8.9
		H30	83.2	98.8	-15.6	88.4	96.3	-7.9
7	◇授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか ●学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	R 2	83.7	83.4	0.3	85.8	80.9	-4.9
		R 1	86.3	96	-9.7	91.7	96.3	-4.6
		H30	86.1	96.8	-10.7	90.3	97.1	-6.8
8	◇国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていると思いますか ●国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行いましたか	R 2	75.7	96.8	-21.1	81.9	97.8	-15.9
		R 1	76.5	96.4	-19.9	83.5	99.3	-15.8
		H30	75.5	97.6	-22.1	81.8	98.6	-16.8
9	◇算数・数学の授業で学習したことを普通の生活の中で活用できないか考えますか ●算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	R 2	67.1	79.1	-12	56.8	76.5	-19.7
		R 1	70.7	81.6	-10.9	60.5	73.2	-12.7
		H30	71.5	82.5	-11	63.4	78.1	-14.7
10	◇家庭学習をする上で悩んでいることはありますか。最も近いものを選んでください（括弧内に示した「家庭学習の方法が分からない」を選択した児童生徒を除く割合） ●家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか	R 2	96.1 (3.7)	96	0.1	92.8 (7.1)	97.1	-4.3
		R 1	95.9 (4.1)	96.8	-0.9	93.9 (6.1)	97	-3.1
		H30	95.4 (4.6)	96	-0.6	94.4 (5.6)	95.6	-1.2
11	◇将来の夢や目標を持っていますか ●将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	R 2	87.9	81.4	6.5	77.8	71.3	6.5
		R 1	90.6	100	-9.4	81.3	100	-18.7
		H30	91.5	100	-8.5	83.1	97.8	-14.7

4 現中学1年生の経年比較

調査対象が同じ母集団である

- ・平成30年度宮城県学力・学習状況調査に参加した小学校5年生（平成30年4月実施）
 - ・令和2年度宮城県児童生徒学習意識等調査に参加した中学校1年生（令和2年8・9月実施）
- の調査結果の変化。

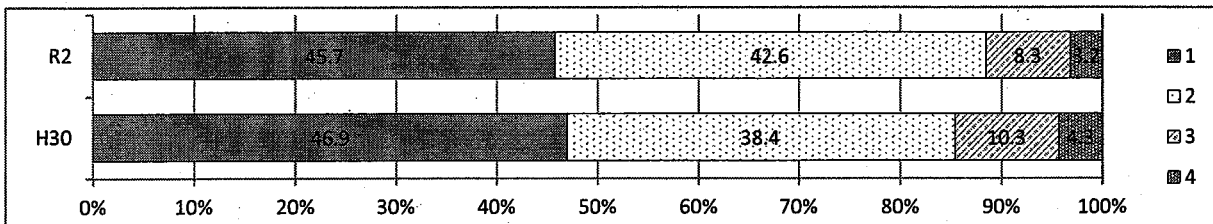
(1) 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項

- よいところを認めてくれているかの項目については、肯定的回答（1+2）は増加しており、約9割である。
- 授業の中で目標が示されていると回答した割合は増加し、9割を超えたが、振り返る活動については7割台にとどまっている。
- 中1段階で、学校の授業の予習・復習をしている割合や学習時間は大きく増加している。

《選択肢》 1：当てはまる 2：どちらかといえば当てはまる 3：どちらかといえば当てはまらない 4：当てはまらない

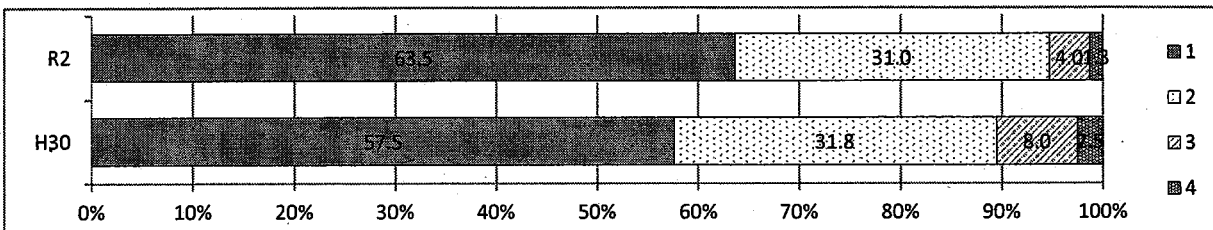
① 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

	1	2	3	4
R2	45.7	42.6	8.3	3.2
H30	46.9	38.4	10.3	4.3



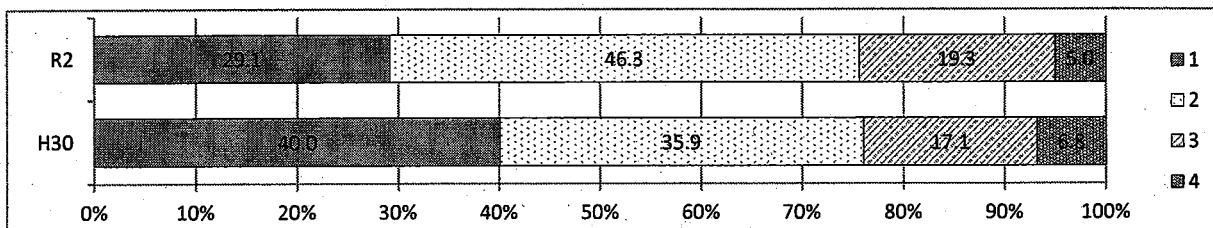
② 授業の中で先生から目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか

	1	2	3	4
R2	63.5	31.0	4.0	1.3
H30	57.5	31.8	8.0	2.5



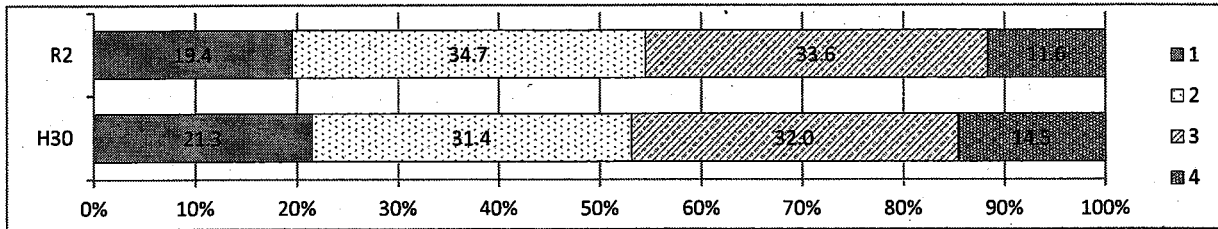
③ 授業の終わりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか

	1	2	3	4
R2	29.1	46.3	19.3	5.0
H30	40.0	35.9	17.1	6.8



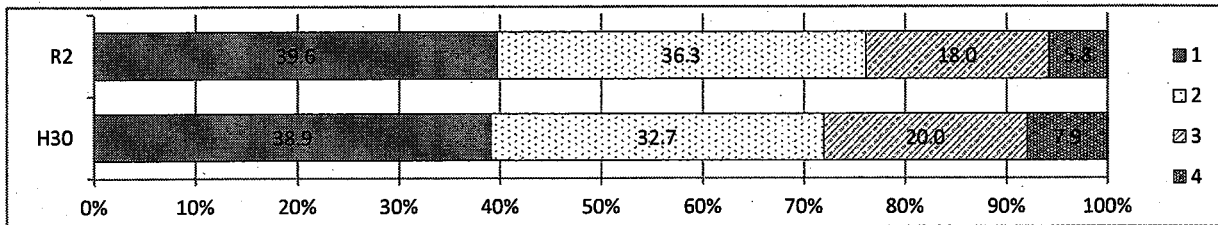
④ 学校の授業の予習をしていますか

	1	2	3	4
R2	19.4	34.7	33.6	11.6
H30	21.3	31.4	32.0	14.5



⑤ 学校の授業の復習をしていますか

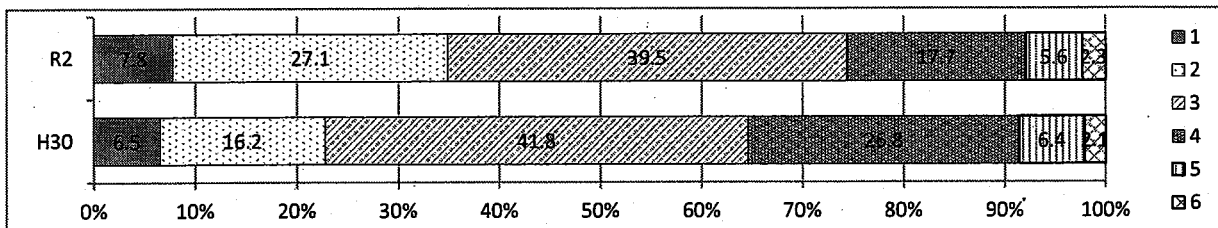
	1	2	3	4
R2	39.6	36.3	18.0	5.8
H30	38.9	32.7	20.0	7.9



⑥ 学校の授業時間以外に、平日に、一日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師を含む)

《選択肢》 1：3時間以上 2：2時間以上3時間未満 3：1時間以上2時間未満
 4：30分以上1時間未満 5：30分未満 6：全くしない

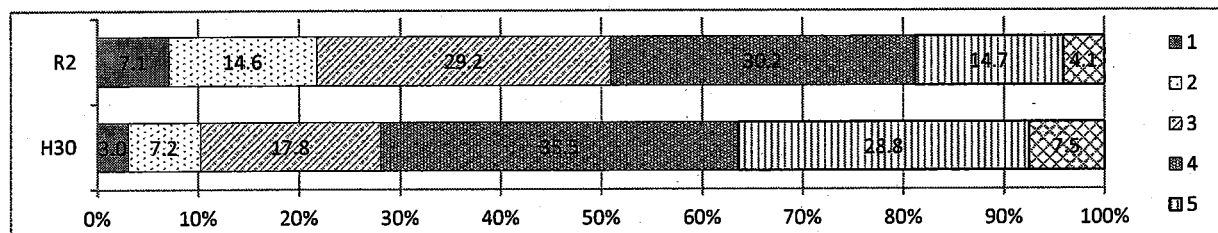
	1	2	3	4	5	6
R2	7.8	27.1	39.5	17.7	5.6	2.3
H30	6.5	16.2	41.8	26.8	6.4	2.1



⑦ 休日に、一日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師を含む)

《選択肢》 1：4時間以上 2：3時間以上4時間未満 3：2時間以上3時間未満
 4：1時間以上2時間未満 5：1時間より少ない 6：全くしない

	1	2	3	4	5	6
R2	7.1	14.6	29.2	30.2	14.7	4.1
H30	3.0	7.2	17.8	35.5	28.8	7.5



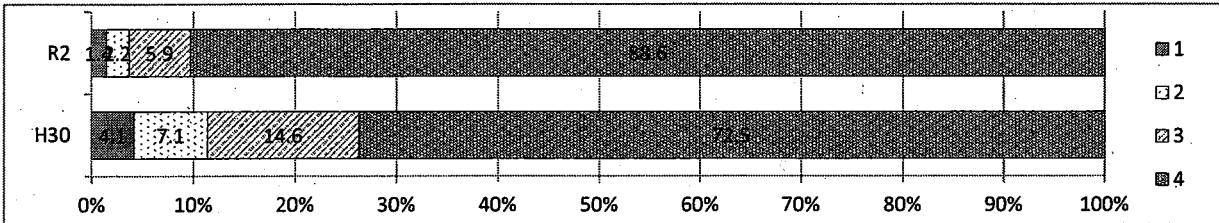
(2) 震災の影響と関連する事項

- 震災の影響に関連する質問項目については、30年度と比較して全て減少している。3つの質問項目の選択肢の割合はほぼ同様である。

《選択肢》 1：当てはまる 2：どちらかといえば当てはまる 3：どちらかといえば当てはまらない 4：当てはまらない

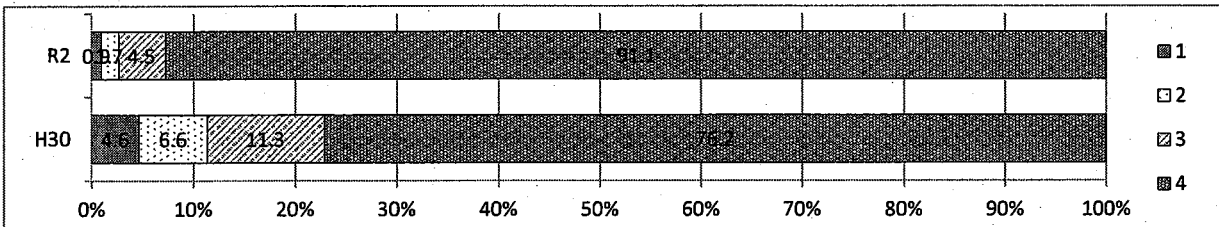
① 震災があったために、家庭学習がやりにくいですか

	1	2	3	4
R2	1.4	2.2	5.9	88.6
H30	4.1	7.1	14.6	72.5



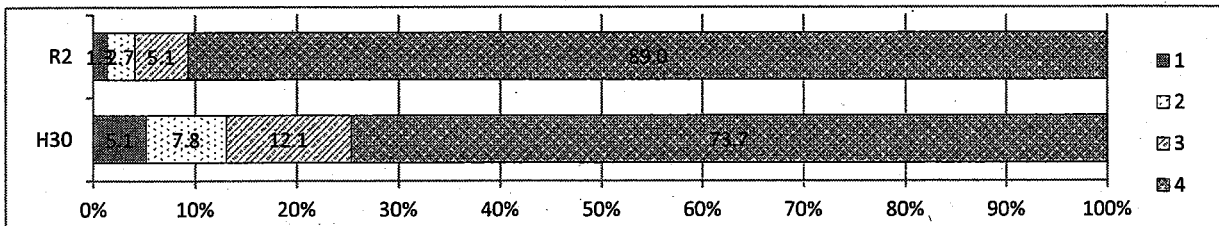
② 突然震災を思い出し、授業に集中できないときがありますか

	1	2	3	4
R2	0.9	1.7	4.5	91.1
H30	4.6	6.6	11.3	76.2



③ 突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがありますか

	1	2	3	4
R2	1.3	2.7	5.1	89.0
H30	5.1	7.8	12.1	73.7



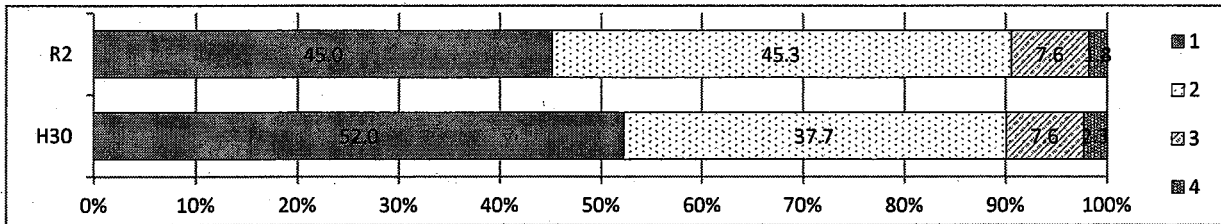
(3) 学習の理解度と関連する事項

○ 授業の内容が、「分かる」と「どちらかといえば分かる」という回答の割合の合計は、国語はほぼ同じであるが、数学は減少している。

《選択肢》 1：当てはまる 2：どちらかといえば当てはまる 3：どちらかといえば当てはまらない 4：当てはまらない

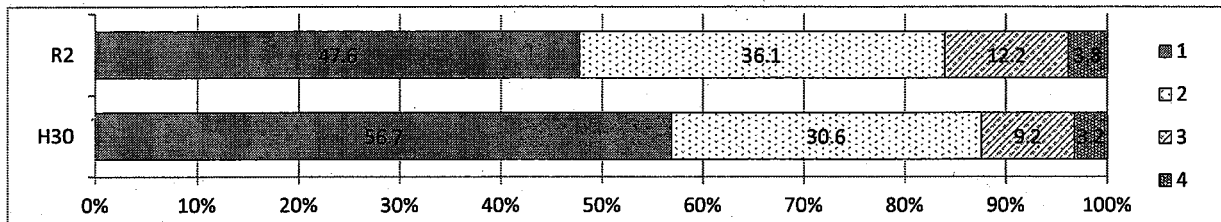
① 国語の授業の内容はよく分かりますか

	1	2	3	4
R2	45.0	45.3	7.6	1.8
H30	52.0	37.7	7.6	2.3



② 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか

	1	2	3	4
R2	47.6	36.1	12.2	3.8
H30	56.7	30.6	9.2	3.2



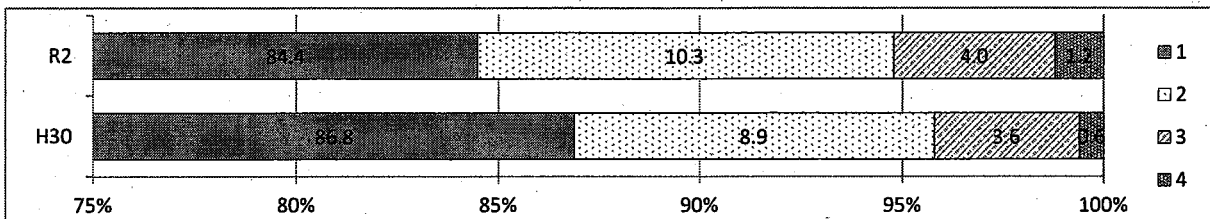
(4) 基本的な生活習慣と関連する事項

- 朝食を摂ることについては肯定的な回答が9割を超えているが、中1でやや減少している。
- 平日、1日当たりのゲーム時間は、中1で増加し、2時間以上の割合が6割を超える。
- 携帯やスマートフォンの所持率は中1で約7割である。

《選択肢》 1：当てはまる 2：どちらかといえば当てはまる 3：どちらかといえば当てはまらない 4：当てはまらない

① 朝食を毎日食べていますか

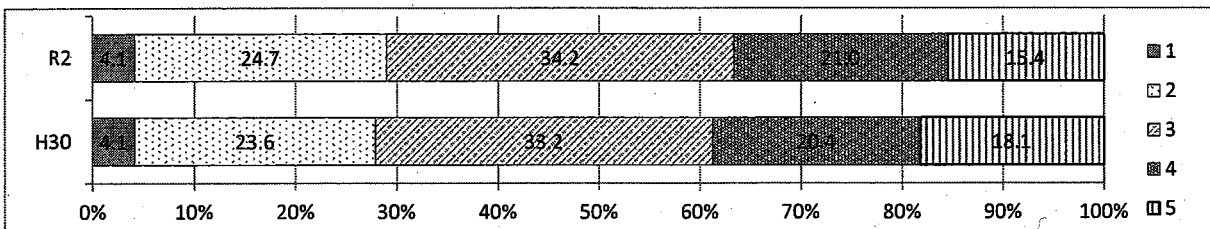
	1	2	3	4
R2	84.4	10.3	4.0	1.2
H30	86.8	8.9	3.6	0.6



② 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか (テレビゲームを除く)

《選択肢》 1：全く見たり、聞いたりしない 2：1時間未満 3：1時間以上2時間未満
4：2時間以上3時間未満 5：3時間以上

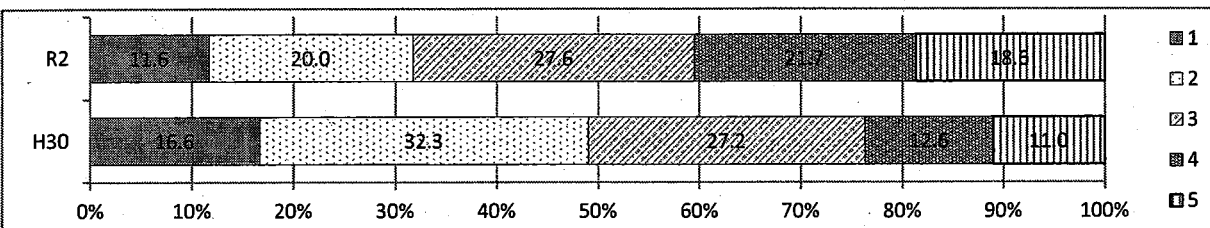
	1	2	3	4	5
R2	4.1	24.7	34.2	21.0	15.4
H30	4.1	23.6	33.2	20.4	18.1



③ 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム (コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む) をしますか

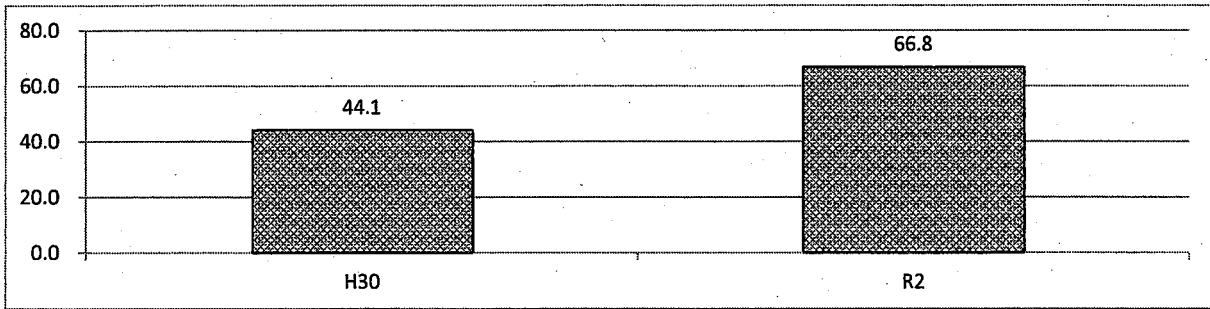
《選択肢》 1：全く見たり、聞いたりしない 2：1時間未満 3：1時間以上2時間未満
4：2時間以上3時間未満 5：3時間以上

	1	2	3	4	5
R2	11.6	20.0	27.6	21.7	18.6
H30	16.6	32.3	27.2	12.6	11.0



④ 自分の携帯やスマートフォンを持っていますか

	持っている
R2	66.8
H30	44.1



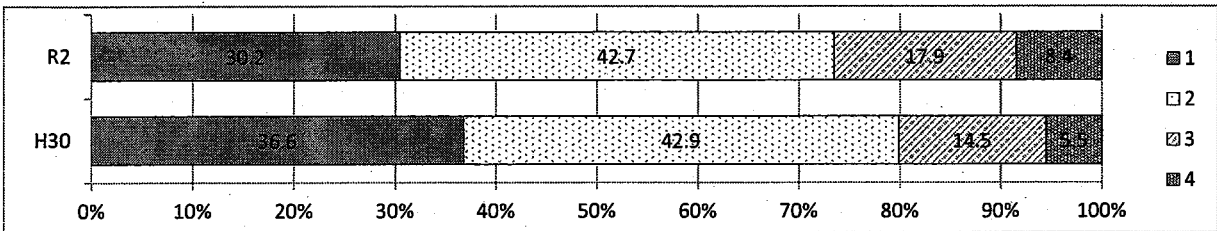
(5) 自尊意識・規範意識と関連する事項

- 自分にはよいところがあると思うと回答した割合は、小5、中1ともに7割を超えているものの、中学校では小学校のときに比べ減少している。物事を最後までやり遂げてうれしかったことや人の役に立つ人間になりたいと回答した割合は、9割を超えている。
- 将来の夢や目標を持っていると回答した割合は、減少している。夢から現実の目標に向かう段階にあることが伺えるが、意欲を高める工夫が望まれる。
- 学校のきまりについては、中1で「守っている」割合が増加している。
- いじめはどんなことがあってもいけないと思うと回答した割合は9割5分を超えている。

《選択肢》 1：当てはまる 2：どちらかといえば当てはまる 3：どちらかといえば当てはまらない 4：当てはまらない

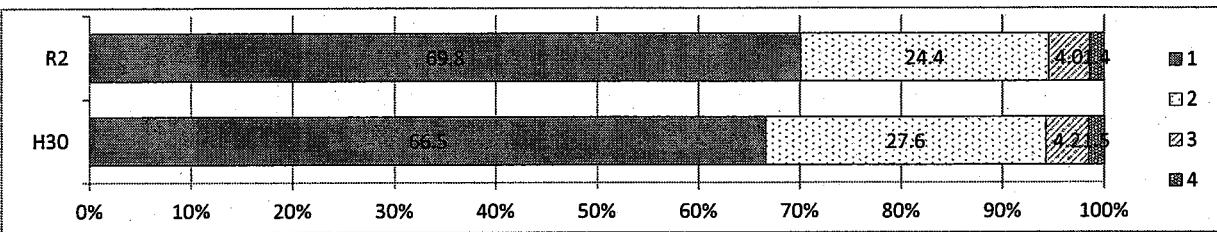
① 自分には、よいところがあると思いますか

	1	2	3	4
R2	30.2	42.7	17.9	8.4
H30	36.6	42.9	14.5	5.5



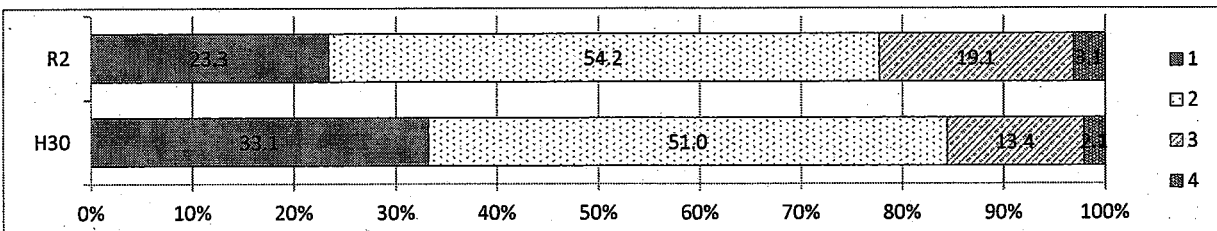
② ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか

	1	2	3	4
R2	69.8	24.4	4.0	1.4
H30	66.5	27.6	4.2	1.5



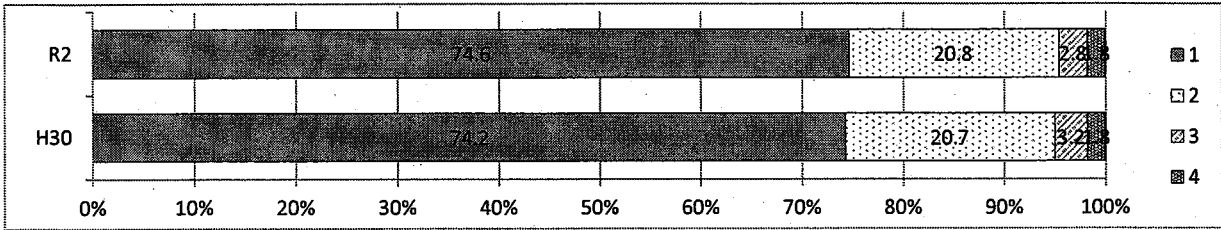
③ 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか

	1	2	3	4
R2	23.3	54.2	19.1	3.1
H30	33.1	51.0	13.4	2.1



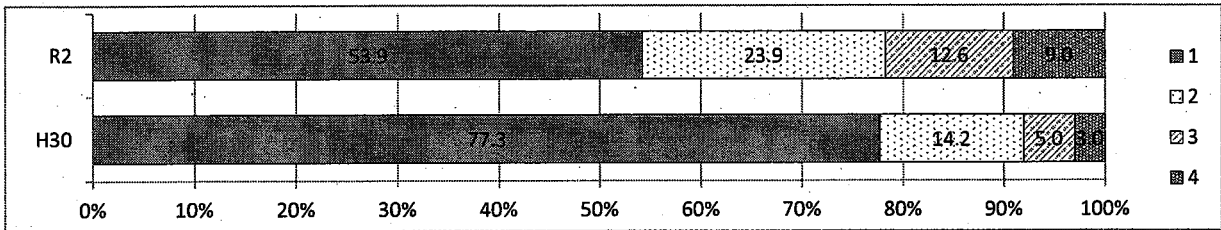
④ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

	1	2	3	4
R2	74.6	20.8	2.8	1.8
H30	74.2	20.7	3.2	1.8



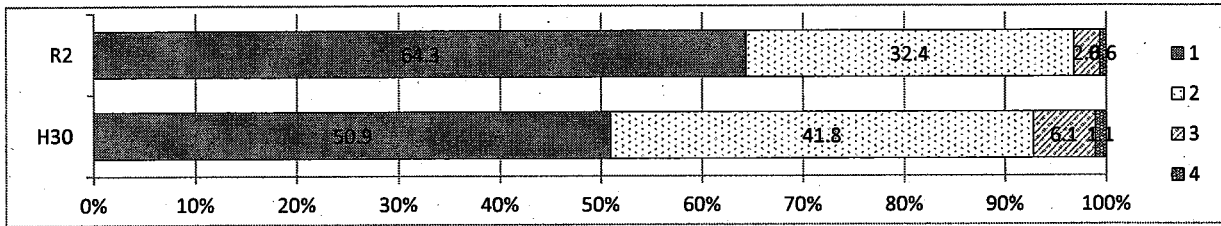
⑤ 将来の夢や目標を持っていますか

	1	2	3	4
R2	53.9	23.9	12.6	9.0
H30	77.3	14.2	5.0	3.0



⑥ 学校のきまりを守っていますか

	1	2	3	4
R2	64.3	32.4	2.6	0.6
H30	50.9	41.8	6.1	1.1



⑦ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

	1	2	3	4
R2	82.4	13.9	2.4	1.3
H30	83.7	12.7	2.1	1.4

